夕刊
八月十一日
本紙定價（一部五錢 一ケ月壹圓 郵税一ケ月五拾五錢）廣告料金（普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢）
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話（編輯局專用(3)三二二五 營業局專用(3)三三〇〇）
發行人 十河榮忠 編輯人 松太勇 印刷人 水越内之介

達濠島事件四日目 英國側遂に屈伏す
我が方の要求全部を承認

【汕頭十日發國通】英國側の不見識極る態度により重大化しつゝあつた、達濠島事件は十日日本側の要求に對する英國側の全面的承認により該事件は急轉直下解決を見るに至つた、即ち十日午前十一時ブライアン領事は博愛醫院に高井領事を訪問、左の公文書を提出し今回の事件に關して衷心より遺憾の意を表明すると共にわが方の要求事項を承認し昨九日夜提出した回答の非を明らかに認めて極力陳謝するところあり一時情勢緊迫を思はせた本問題も終始公正堂々たる態度をもつて對處した日本現地當局の嚴乎たる當初の方針貫徹により事件發生の日より四日目の十日、圓滿解決を見たわけである

公文書

一、拜啓陳者本月九日附本官等連名の書翰に關連し本回答はこゝに左記の通り重要なる點を補足する光榮を有し候
二、最後の項の（一）に關しては本官等は事件の發端者（加害者）が英國水兵なることを確認致し候
三、最後の項の（三）に關しては指揮官は加害者を處罰致し候
四、最後の項の（二）および（四）に關してはこゝに誓言を要せざるものと本官等は思考致し候
右申し述べ傍々閣下に對し敬意を表し候（八月十日汕頭英國軍艦ダンカン號において）

汕頭英國領事代理 H・Dブライアン
汕頭英國海軍專任指揮官海軍大佐 H・ヒツクリング

粤東派遣軍司令官 後藤十郷閣下

大本大佐、高井領事交々語る

【汕頭十日發國通】今回の事件の外交々渉の立役者たる大本大佐、高井領事は十日夜滿面に喜色をたゝへて交々語る

英國側のやり口は全く言語同斷の一語に盡きる、後で回答を補足するやうな醜態を演ずる位なら何故はじめから素直に出て來ないのか虚構の事實を仰々しくならべたてこちらから突きこまれた後で周章狼狽して取消し方を申し入れる等全く沙汰の限りだ、わが方が終始一貫し堂々たる態度で進み初期の目的を貫徹し得た事は喜びに堪えぬ、辨償金問題は英が辨償金として被害者の治療實費と見舞金を出すことを承認したことによつて解決した、なほ今後共警備の方は一層嚴重にする特に今回交渉に際し關節炎のため病床に苦しみつゝも飽くまで嚴然たる態度を持つて終始公正に出で遂に英側を屈服せしめた高井領事の旺盛なる氣概は敬服に價するものである

封鎖十一日解除

【汕頭十日發國通】十日達濠島事件解決と共に英側は日本側に對し角石の英領事館封鎖解除と領事館内にある、二百名の英艦ダンカン號乘組水兵の歸艦方を要請し來つたが日本側はこれを認めて英水兵は十日夕刻六時全部歸艦せしめ領事館の封鎖は十一日より解除する事となつた、右英領事館封鎖は十日午後現地首腦部會議の結果同七時を期して英領事館と外部との交通を遮斷し唯英領事と通譯に限り且つ其用向きが今回の事件に關する限り同領事館の出入を認められたもので、これはもとより治安確保と完全なる保護の必要上執られた公正妥當なる措置で本事件發生以來地元支那民衆の激昂せる情勢より押しても正當なる客觀的理由によるものなることは自明の理であり英領事館内の英水兵外出禁止も同樣右の建前に基くものであつて交通遮斷は解除されても今後同島の警備は更に一層嚴重にする方針である因に本事件の加害者を乘せた英驅逐艦テネートス號は十日六時汕頭を出港した

獨波監視兵衝突す

【ワルソー九日發國通】ダンチツヒ問題を繞る獨波兩國關係が緊張をつゞけてゐる折柄去る六日に再び獨波國境において兩國々境監視兵の衝突事件が發生した旨九日ポーランド政府から發表された、ポーランド政府發表によれば六日午後六時トルン附近の獨波國境カマニカにおいて越境し來たれる數名のドイツ兵に對しポーランド國境監視兵が發砲しその一名を傷けたと云ふのである

長田少佐戰死

【濟南十日發國通】魯西地區に於いて活躍中の○○部隊長田敏江少佐は汶城西北方に蟠居する第八路軍を討伐中八月二日獨山莊附近に於て陣地による約千五百の敵に遭遇○○より成る僅少なる兵力を以て優勢なる敵を猛攻これに大打擊を與へ、續いて翌三日拂曉更に敵の本據たる梁山攻擊に際し率先陣頭に立つて群がる敵中に突入、不幸敵彈のため壯絶なる戰死をとげた、この時宛かも長田部隊に策應して北南東の三面より包圍前進中の來島部隊が梁山に到着、長田部隊と協力して徹底的掃蕩を行つた後、更に敗走する敵を西北方黃河に猛追し六日來島部隊は李家營に於て四百の敵と遭遇しそのうち三百を射ちとつた、又八日○○部隊は張蘇、尹樓に於て東北方に反轉退却中の三百の敗敵を急追百を斃し、更に同日各部隊協力して黃河の線に追ひ詰め多大の戰果を收めた、即ち目擊せる遺棄死體のみにても五百を下らず、因みに長田部隊長は平素洵に溫厚なるうちに戰鬪意識極めて強く今回も進んで敵の占據せる梁山附近の徹底掃蕩を企圖しつひに興亞の人柱となれるものにして上下齊しく痛惜する所である、尙少佐は山口縣出身である

英大使、加藤公使に
局面打開を提言
我方首腦部會議で鳩首協議

【東京國通】クレーギー英國大使は停頓中の日英會談打開につき十一日午前八時半電話をもつて加藤公使に會見方を申入れて來たので、加藤公使は同九時外務次官々邸においてクレーギー大使と會見を行つたが、席上同大使は前日加藤公使より會談再開に關する嚴重なる督促に對する本國政府側の意向を述べ故意に事態を遷延せしめてゐるわけでない旨を陳辯、局面打開に關して注目すべき提言をなした模樣で、加藤公使は同四十五分一先づ會見を終り一旦外務省に引揚げて有田外相、堀田大使、澤田次官ならびに栗原東亞局長とクレーギー大使よりの提言を中心として重要協議を行つた、ついで加藤公使は十時四十分英國大使館に至つて再度クレーギー大使と會見會談十五分にして外務省に戻り、直ちに首腦部會議を開いて局面打開に關するわが方の態度決定のため重要協議を行つた、一方英國大使館側にあつてはクレーギー大使を中心としてハーバート領事、ピスゴツト少將等參集、鳩首協議を進めてゐる

白鳥駐伊大使 伊外相と會談

【ローマ十日發國通】白鳥駐伊大使は九日午後七時キジ宮にチアノ外相を訪問、現下の國際情勢につき長時間に亘つて重要會談を遂げた

資源開發打合せに東上
岸次長一行

日滿共同資源調査團は滿洲國に賦存する鑛工資源につき詳細なる現地調査を行ひその結果報告に基いてこの程開發方針に關する共同會議も新京において開催せられたが、これに依て滿洲產業五ケ年計畫の修正ならびにその遂行に必要なる資金、資材、技術者等の手當についての目安も具體的に檢討される段階に立至つたので岸總務廳次長は内田企畫處參事官と共に十日午後五時五十分發のぞみで東上、日本政府當局との間にこれに關する打合せを遂げることゝなつた、よつて日本政府においても愈々大陸開發についての積極的具體策を樹立することゝなるべく日滿の生產力擴充計畫は綜合化に向つて一歩前進するものと見られる

なほ岸次長等今回東上の用向きは右のほか日滿を一體とせる貿易政策その他日滿兩政府間の重要問題がありこれに關し岸次長等と協力するため總務廳囑託河合良成氏及び隱岐貿易科長も九日新京發東上した

重慶政府要人連
法幣の大量密輸
哀れ蔣政權末期的の相貌

【香港十一日發國通】最近底知れぬ暴落を示してゐる法幣相場維持のため重慶政府は法幣が外貨市場へ持出されることを必死に防止してゐるにも拘らず、重慶よりの確報によれば前途不安深刻化と共にこの數週間來早くも法幣に見切りをつけ、重慶から秘かに法幣を携へて外地に出で、これを外貨に換へるものが多くなつたことが判明し、財政部當局を狼狽せしめてゐる、この法幣密輸出はトラック、自動車その他凡ゆる交通機關を利用して行はれてゐるが、特に重慶から昆明經由佛印に至る旅客機或は高官富豪等の自家用飛行機で積み出されるものが非常に多額に上り、就中これ等飛行機を利用し得る地位にある高官要人等は自己の財產保全のため、旅客を裝ひつゝ三萬、四萬と大量の法幣を衣服の裏や、旅行鞄に巧みに隱匿して密輸出し、外貨に換へつゝあり、財政部長孔祥熙は八日取り敢へず雲南省主席龍雲に對し、重慶から昆明に到着する飛行機乘客の所持品を嚴重檢査するやう命令を發したといはれる

軍旗と共に（濁流を渡河進擊の皇軍部隊）

柏子鎭、庶佢村に
壯烈山岳包圍戰
大行山脈の嶮に敗敵を追ふ

【太原十日發國通】去る七月初旬より月末にかけて行はれた晋東作戰においてわが包圍網をからうじてくゞり沁源西北方十六キロの柏子鎭附近並びに沁源東方十六キロの庶佢村附近一帶の峻嶮深く遁入した馮欽哉の第十八團麾下柳彦彪の第四十二師及び武士敏の第十六師合計七千を斷乎殲滅すべくわが村上、藩田、林、三輪、木村、三原、佐脇、照井の各部隊は七、八、九日に亘り北方、東北方、南方、西方より相呼應して攻擊の火蓋を切り、各精鋭とも胸つく大行の雜嶮をものともせず随所に熾烈な山岳戰を展開、遂次包圍網を壓縮しつゝある、即ち

一、南進部隊＝村上部隊は七日朝玉和鎭を進發、同夜馬泊泉附近に進出、藩田部隊主力は同日南關鎭を出發、八日夕同地南々西卅二キロの赤石橋を經て九日午後には棉上鎭附近に達し、その一部は同時刻同地西北方八キロの才子瓶附近に進出、南部隊とも第百二十六旅團司令部所在地の大瓶目掛け石付の南進を續けてゐる

二、西南進部隊＝八日朝漳源鎭を出發した林部隊は九日夕郭道鎭東方六キロの陽城村南方高地に據る靑年抗敵決死隊の三百を猛擊これを南方に擊退した、八日沁源を出發した三輪部隊は同夕韓山村を經て引續き西南進中で虎亭鎭より行動を起した木村部隊の主力は八日正午頃同地西南方二十キロの小道尖附近において武士敏の第六十九師に屬する約五百の敵を擊滅し、同日夕、中村、西村の線に進出その一部は同日午前十一時頃松交附近において約五百の敵を西北方に潰亂せしめ次いで同地西南方八キロの王家溝附近に在りし約三百の敵を潰滅した

三、北進部隊＝安澤を出發し一路北進中の三原部隊の主力は同日正午頃同地北々東十六キロの南山庄及び二十キロの安吉庄を結ぶ線に據つて抵抗せる柳彦彪の第四十二師、六百を覆滅更にこれを急追して八日朝安吉村東北方十二キロの大南瓶附近に達し、同地に在つた敵六百を擊攘、八日夕北平鎭に進出、一部は同地東北方三キロの一七八五高地の敵を猛攻中である一方澤木部隊は七日和川鎭を出發、北上して夕刻沁源西南九キロの中裕店西方高地に據る敵五百を猛擊中

四、東進部隊＝四日朝霍縣東方の南堡を出發した照井部隊は霍山々脈の敵を擊破、これを追つて九日南堡東北方十六キロの七里店に達し、なほ破竹の東進を續けてゐる

人事往來

着京

▲金ヶ江照次氏（陶器商）十日來京新京ホテル ▲市來善夫氏（官吏）同 ▲佐々木魁一氏（木材商）同 ▲安部輝太郎氏（三井物產社員）同 ▲宮口重美氏（會社員）同 ▲小村善作氏（官吏）滿蒙ホテル ▲關口八重吉氏（滿洲鑛工技術協會理事長）（同）十日離京 ▲牟田吉之助氏（會社重役）同 ▲今川忠勝氏（會社員）同 ▲滿家正氏（官吏）同 ▲許斐啓介氏（株式證券）大都ホテル ▲井上常藏氏（商業）同 ▲栗倉長八氏（會社員）同 ▲木村潤氏（同）同 ▲長野泰雄氏（同）同 ▲高取秀次郎氏（金物商）三國ホテル ▲椋本恒治氏（同）同 ▲森豐彦氏（會社員）同 ▲中島四郎氏（同）同 ▲安藤朝雄氏（同）同 ▲伊藤勘三氏（製材業）同 ▲結城新一氏（福昌公司）同 ▲布重雄氏（滿洲電氣會社）同 國都ホテル ▲生野稔氏（滿洲曹達常務）同 ▲隅野光世氏（昭和製鋼社員）同 ▲中原光彦氏（同）同 ▲靑木直一氏（機械商）同 ▲田路德和歌氏（滿洲鑄鋼社員）同 ▲中川正氏（滿鐵社員）同 ▲松本壽大氏（神戸高等商船學校教授）同 ▲高橋佐二氏（濱松高等工業教授）同 ▲日高朝峰氏（同）同 ▲石田晃勇氏（會社員）同 ▲大谷孝吉氏（滿洲ビール會社員）同 ▲小室道郎氏（滿洲畜產社員）同 ▲渡邊熊太郎氏（農業）同 ▲小國三男氏（秋林洋行）同 ▲山本滋氏（滿鐵社員）同 ▲津江謙次郎氏（協和會）蓬萊ホテル ▲大藤一雄氏（官吏）同 ▲軍司義男氏（滿鐵社員）同 ▲濱本正勝氏（會社員）ヤマトホテル ▲甘粕正彦氏（協和會）同 ▲荒井陸男氏（畫家）同 ▲田中恭氏（滿業重役）同 ▲岡本秀雄氏（滿鐵社員）同

出發

▲戸田雄三氏 奉天へ ▲宮内義雄氏 同 ▲中澤正治氏 同 ▲增井清氏 東京へ ▲谷安三郎氏 奉天へ ▲奥野善次郎氏 同 ▲石川喜市氏 哈市へ ▲樋口喜六氏 東京へ ▲兒玉敏尾氏 奉天へ ▲川村勝三氏 哈市へ ▲佐藤健三氏 大連へ ▲寺田芳雄氏 奉天へ ▲石川謙藏氏 同 ▲御園喜一郎氏 同 ▲村岡菅勝氏 大連へ ▲黒田時幸氏 海拉爾へ ▲金谷勇氏 大連へ ▲飯田義眞氏 白城子へ ▲飯塚國雄氏 同 ▲後藤杢次郎氏 九台へ ▲白尾湯光氏 奉天へ ▲羅多義雄氏 同 ▲鶴田一郎氏 同 ▲河村德逸氏 開山屯へ ▲淺野新一郎氏 奉天へ ▲佐伯滿一氏 同 ▲富永粂三氏 同 ▲田中徹氏 北安省へ ▲澤山繁氏 奉天へ ▲深川攝磨氏 大連へ ▲森岡金藏氏 奉天へ ▲中島貞雄氏 同 ▲植野信司氏 同 ▲山本市良次氏 同 ▲南治之助氏 沙河口へ ▲中井榮三郎氏 大連へ ▲中村常四郎氏 哈市へ ▲渡邊勇氏 奉天へ ▲田中春吉氏 同 ▲宇佐美貞義氏 同 ▲谷山敬三氏 同 ▲福岡良郎氏 同 ▲林田進氏 同 ▲安達二十四氏 大連へ ▲川崎厚氏 同 ▲山本慶治氏 奉天へ ▲三松泰助氏 東安へ ▲杉本林作氏 同 ▲足立啓次氏 大連へ ▲堀田龍男氏 牡丹江へ ▲秋尾長一郎氏 哈市へ

その日く

□ すでに行く道は定つてゐる東京會談の暗雲如き問題ぢやない

□ 無論、英國の老獪は擊たねばならぬ、勞しただけの效は無くては…

□ 汪の和平論、些か人道主義的過ぎて時勢に向かぬ弱味はないか？

□ この際北支の新民會など、だまつて居るべきでもあるまいが……

□ 協和會服、質が落ちず値段が安くなるのなら、誰だつて異議は無い

咽喉元過ぐれば暑さ忘る
減つたのも束の間 赤痢又ぶり返す
市民よ、心して當れ

市衛生科及び市公署必死の防衛陣により六月末猖獗を極めた國都の赤痢は例年最盛期である七月には却つて減少する奇現象を示し衛生陣に凱歌が擧つてゐたが、八月に入つてからまたぶりかへし最近は一日平均十二名の新患者が發生してゐる、市立衛生試驗所調査による本年一月から十日現在までの總患者數は六百四十名で昨一年の患者數の殆んど二倍に達してゐる、なほ十日現在の患者數は百三十八名で一時空室の出來てゐた千早醫院の病棟は再び滿員に近くなりつゝある

志甫部隊鹽釜曹長等合同告別式

國境の守りに壯烈な戰死を遂げた志甫部隊故鹽釜曹長ら五名の合同告別式は十一日午前十時から原隊に於て嚴かに執行された、式は儀仗兵敬禮に始まり僧侶の讀經、各代表の弔辭、弔電の披露があつて燒香に移り喪主、關東軍司令官、部隊長、日滿各機關代表の順序にて進められ嚴肅裡に終了した

若き海の強者
華やかに國都入
市街に漲る海軍色

非常時帝國無敵海軍を背負つて起つべき若き海の強者、本年度帝國練習艦隊乘組士官候補生四百餘名は司令官澤本海軍中將の一行とともに十一日午前九時五分新京着臨時列車で新京海軍武官府、海友會、國婦會員其他各機關代表の盛大なる出迎へをうけて國都に到着した、軍艦マーチの輕快なリズムに迎へられ臨時列車が靜かに第三フオームに停車すると最前部一等車から降り立つた澤本中將は稻川驛長の先導にて驛貴賓室に入り田結武官を始め武官府部員、岩坂海友會長、各機關代表らと挨拶を交はし幕僚を從へ自動車で武官府へ、候補生一行は櫻花の帽章、短劍姿颯爽と驛前より徒歩で武官府に向ひ田結武官より一場の訓示を受けたのち十數台のバスに分乘海友會員の案內にて關東軍司令部を訪問、十時十五分より日滿軍人會館にて武官府太田補佐官、高橋中佐より滿洲國の一般に關する講話を聞きついで帝宮に參入、皇帝陛下の親見を賜はり感激して退出、正午中央飯店に於ける張國務總理の招宴に臨み午後二時十分忠靈塔參拜後南嶺戰蹟を弔ひ記念碑前にて岩坂海友會長より當時の說明を聞き市中を見學午後四時軍人會館の茶會に臨み、五時四十分の臨時列車で奉天へ、准士官以上十二名は關東軍司令部訪問の後候補生一行と分れて國務院に張國務總理を訪問、十一時四十分市公署に到り國都建設狀況を聽取しついで帝宮に參入皇帝陛下に親見を賜はり感激して退出、正午五時半のあじあで哈爾濱へ向ふ、なほ澤本司令官一行は關東軍司令部訪問の後候補生一行と分れて國務院に張國務總理を訪問、十一時四十分市公署に到り國都建設狀況を聽取しついで帝宮に參入

に觀見を賜はり正午國務總理招宴に臨み午後は武官府にて各機關の答訪を受けたのち新京神社、忠靈塔正式參拜し市中を見學し、午後四時より關東軍司令官々邸の茶會に臨みヤマトホテルに一泊、十二日午前八時十五分發列車で哈爾濱を訪問一泊十三日あじあで南下する豫定である【寫眞は植田軍司令官より訓示を受ける候補生】

滿和經濟座談會

外務局では十一日午前十一時より中銀俱樂部で元駐日和蘭公使ウルレック氏を中心に經濟座談會を開催滿和經濟提携問題に關し種々懇談を重ねた

朝鮮遠征軍に國旗授與

京城に開催される滿鮮對抗綜合競技會出場の滿洲軍の先頭國旗が張總理より神吉大會團長の手を通じ寄贈された、十一日午前九時卅分國務院總理大臣室において張總理、神吉團長、富田、鈴木、長島の各副團長、齋總監督等出席、國旗授與に當り張總理よりスポーツを通じ滿鮮親善の度を深からしめるやう希望し、また激勵の言葉に神吉團長滿洲軍を代表して謝辭を述べれば總理より全員健康に注意して奮鬪せられたしとの激勵に一同感謝しつゝ同四十五分辭去した

能率協會主催 事務能率講座
廿一日より於國防會館

滿洲能率協會では生產力の擴充强化を要請されてゐる時局下に人と物との兩面に亘りその能率問題を考究しようといふ譯で今回產業部の後援の下に新京では政治の中心地として事務能率講座を、產業の心臟部奉天では工場管理講座を開催することになつた、新京の事務能率講座は八月廿一日から五日國防會館で開催するが講座內容は

△事務管理の要諦其の他、上野陽一氏（日本產業能率研究所長）△會計事務の本體その他、金子利八郞（金子會計事務所長）△文書整理法、玉名勝夫氏（日滿商事調査係主任）△事務の機械化その他、高田馨三郞氏（滿洲能率協會）△給與の合理化、大中信夫氏（滿鐵總裁室能率班主任）△經營統計及び圖表、岸本一氏（電々統計係主任）

奉天の工場管理講座は八月廿六日から五日間奉天公會堂で開催するが、講座內容は

△能率の根本原則その他、上野陽一氏（前同）△作業研究、小松榮一氏（滿鐵能率班）△工場設備、原田喜代人氏（滿鐵能率班）△工程管理曾根政雄氏（滿鐵奉天鐵道工場）△原價計算その他、金子利八郞氏（前同）

なほ申込場所は新京永昌路の滿洲能率協會及び奉天市公署內の同協會支部である

無斷建築待つた

祝町二丁目三カフェー新興方では去る三日より所轄中央通署に無屆で平屋建の同家屋に二階十五疊一間、四疊二間を女給部屋となすべく增築してゐるのを九日日本橋通派出所員に見付けられ直ちに工事を停止せしめ增築許可願を本署に提出するやう注意を與へた

日滿華大會の前奏曲
選手を歡迎の夕
華かな大同公園の催

大滿洲帝國體育聯盟主催日滿華交驩競技大會は既報の如く來る八月三十一日より南嶺國立綜合運動場に於て興亞青年の意氣も高く盛大に擧行されるが、この歷史的大會に出場する日滿華三國代表役員選手三百余名を迎へる國都ではこれ等スポーツ使節の勞を犒ひ親善を更に深くするため二十九日午後七時より大同公園公堂に於て三國役員選手歡迎の夕を開催すること〻なり目下市公署に於て豪華大會の前奏曲としてふさはしいプランを計畫中である

日本蹴球代表

【東京國通】九月新京で擧催される日滿華交驩競技會の日本蹴球代表は左の十七名と決定、九日發表された

△監督　竹腰重丸（東大出）△選手「GK」岡本純一（京大出）津田幸男（慶應）「FB」菊地宏（東大出）大山政行（東大）李尙澄（延禧專）「HB」高島良輔（慶應）關西大（普成專）末岡圀雄（早大）金容植（普成專）笠原陸（慶應）「FW」金成玗（延禧專）直木和（東大）二宮容一（慶應）小畑實（慶應）田邊義清（早大）金喜宋（朝鮮咸興）

第二回角道大會

第二回新京角道大會兼全滿都市對抗豫選は來る廿七日午後零時半より大同公園相撲場に於て擧行されるが、これが要項は左の通り

△試合種別（イ）團體優勝試合（ロ）個人優勝試合△出場資格（イ）新京在住のアマチュア（ロ）團體試合に出場せんとするものは在京の各團體にして選士は團體所屬員たること（ハ）一團體より一組出場△出場選士數　監督一名、選士五名、補缺一名△試合方法　勝殘法（出場數により總當法に依ることとあるべし）△勝負方法（イ）一番勝負とし團體は點取とす（ロ）立會對禮後二分以內とす、但し振鈴後は審判の指揮に從ふものとす△申込方法　來る廿二日までに市公署保健科內角道會新京支部宛

なほ廿四日午後四時より市公署第一會議室で代表者會議を開き抽籤の上組合せを決定する外應援團の件に關し協議する筈

陸上五輪參加を
獨、全面的に支持
日本選手招聘を快諾

【東京國通】來會有の非常時局に際し日本青年の意氣を國際的に顯現せんとする見地から明年擧行されるヘルシンキオリンピック大會參加を熱望してゐる日本陸上競技聯盟では豫て遣獨陸上大島監督に對しドイツ側と適當な折衝に依り日獨對抗戰を兼ねてヘルシンキ大會參加實現方を委囑してゐたところ、八日大島監督から外務省を通じ日本の希望をドイツが全面的に支持する旨の內諾を得たとの快報を陸聯にもたらした

右によると ドイツ側は明年日本がドイツを招待することを條件に明年ドイツが日本陸上競技會の男女精鋭三十名の往復旅費、滯在費を負擔して招聘することを考慮するといふので之に對して日本側が贊成ならば關係方面と折衝の上返電せられたく、來る十八日體育長チヤンマー、ウント・ヘオステン氏と會見正式決定する豫定であると附記してゐる

これにより日本陸聯は九日夜理事會を開催し條件を受諾すると共に關係官廳の諒解を求めた上返電することになつたが、ドイツ側の好意により日本の陸上軍がヘルシンキ大會參加希望實現の可能性が濃厚となつた

「あすは自肅日」
泥醉の徒は檢束します

明十二日は定例自肅哀悼日國都の日鮮滿料理店及びダンスホールは朝から一齊に休業、カフエー、キャバレー、喫茶おでんや、劇煎等各種飲食店は歌舞音曲を停止し、ひたすら哀悼の意を表すことになつてゐるが、首都警察廳保安科では六月より實施した自肅哀悼日の狀況を調査した結果、營業者側に於いては自肅の狀著しいものがあるが、客側の自肅は徹底せず、特別取締の網にかゝる泥醉の徒は殆んど日本人ばかりである現狀に鑑み、明十二日の第三回自肅哀悼日には時局を他處に酒と女に現を拔かす反時局客に鐵槌を下し、泥醉彷徨、放歌高吟の徒は何人を問はず片つ端から檢束、場合によつては特別班に「お名刺拜見」の奧の手を用ひさせることになつた

街の日記

朝日區分隊懇談

義勇奉公隊朝日區分隊は防衛下令以來街の守りに分隊打つて一丸となり活躍して來たが分隊長天野恒太郞氏は隊員の勞を犒ふため十二日午後七時からダイヤ街扇芳亭グリルに班長以上を招き懇親會を開催今後の分隊活動等に對し隔意なく懇談の上一段の完璧を期すこと〻なつた

獵友聯盟總會

滿洲の獵期は九月十五日より解禁されるが滿洲獵友聯盟では十一日午前十時より新京日滿軍人會館にて總會開催、平島總裁以下全滿役員列席本年度事業計畫其他につき協議、午後は滿洲國關係機關代表者を交へて座談會を開催隔意なき意見の交換を行つたが、聯盟ではシギの獵期に關し一部改正を當局に陳情する筈である

拓植記者視察團

滿鐵東京支社內拓植經濟記者俱樂部石橋一雄（中外商業）渡邊文太郞（讀賣）牧野四郞（國民）藤井啓輔（滿日）の四氏は北鮮經由十一日午後一時卅分着あじあで來京ヤマトホテルに投宿、二日滯在十三日午前九時三十分發はとで離京南滿、北支、中支を視察の後九月六日長崎上陸歸京豫定

あす（十二日）

▲軍犬映畫と訓練公開の夕於兒玉公園午後六時

感心な女給さん
恤兵費獻金

十一日朝郵便物の中から、市內富士町二丁目ミス大阪內輝子と署名した封筒、ひらいて見ると五圓の小爲替二枚に左の通り便箋に認めたのが入つてゐた、早速希望通り關東軍へ恤兵獻金の手續を了した

前略御免下さいませ、私は一女性で有ますが、國を思う心は大日本帝國臣民としてなんら變り有ません、現下炎熱の下に活動されつゝ有る忠勇なる將士の方々を思ふの時感謝に堪へません茲に私の微意を表する爲少額では有ますが、獻金として御送り致した故御手數でも御願申上ます、先は亂筆亂文のまゝ御願まで

投身者を救助

小鐵道石牌嶺舞鶴莊一七號無職石倉正信氏妻銀座新道壽司や成金方女給光子（三一）さんは去る七日午後十時十分頃生活苦と家庭不和を悲觀して病弱の長男正君（三）を背負つて兒玉公園千鳥橋下へ投身自殺を圖つたが、折柄散策中の國務院文書科勤務櫻井敏雄（二八）彬山新治（二六）兩君がたゞならぬ物音に現場に駈けつけ協力母子を救助し生命には何等異狀はなく兩君の敏速な處置を知らせ同所では直ちに夫石倉さんを呼び出し引取らせたが、母子を救助した兩君の美德の表彰方を本署に申請した

ダイヤ街で捕る

日本橋通三〇滿洲緝業聯合會職員衞藤雄一、馬上靜夫、石田雄吉三氏から現金合計約八十圓その他を騙取逃走した同協會ボーイ山東生れ高明經（二〇）の行方については所轄中央通署で搜査中、十一日午前十一時頃被害者衞藤雄一氏がダイヤ街を徘徊中の高を發見引つ捕へて日本橋通派出所へ突出した、本署に於て餘罪取調中

新京聾唖學院日語教育開始

滿赤新京聾唖學院で五十餘人の滿鮮系聾唖兒男女が日に增し學業の優秀成績を擧げ普通兒に勝るとも劣らざる狀態で本人達は勿論父母兄弟の歡喜と感謝は甚大なるものがあるが今回後學期を始めるに當りかねて計畫中の日語學級を設備して日語教育を實施することになつた、これは日系の子弟及び日語教育希望者の福音として期待されてゐる

泉隆志氏滿鐵入

新京商業學校教諭泉隆志氏は今回京商を辭し十日附滿鐵に入社、新京支社福祉係勤務となつた、同氏は京商吹奏樂團育ての親であり且つ名指揮者として生徒から慕はれてゐた

田中德正教士

首都警察廳柔道教師田中德正教士は今回首都警察廳を辭し十一日午後九時四十分發列車で大連に赴く

今晩の主なる放送

▲七・三〇時別講演「敬弔自肅の日」關東軍副官橋本洋（新京）▲七・四〇講演「華僑の勢力とその動向」神田秀雄（東京）▲八・〇〇管絃樂「ペール・ギュント」（外）（東京）▲八・四〇講演「外人の見た事件」池上元（新京）▲九・〇〇十分間演藝「朗らか日記」（外）（東京）▲八・一〇時事解說（東京）

〃炎え上る バルカン〃 全體主義謳歌の娛樂作品
獨ウファ映畫

□　□

アナトールと呼ぶ石油の出る空想の町を舞台に『破壞』と『建設』を描いた物語り、冒頭タイトルにあるが如くドイツの全體主義をテーマとして强調する國策映畫であり、先づ判りやすく、面白くあることに重點が置かれてあり、『國策』を拔いてみても結構通用性のあることが取柄であり、また缺點であるとも言へる。ペーター・フランケ、ワルター・ズツパー脚、監督はW・トウルヤンスキー。

□　□

一寒村アナトールに鑛山技師ジャックが掘り當てた石油から、一朝にしてアナトールは富豪の町、歡樂の町となるが、この一面石油を掘り當て得ずして悲境に喘ぐ人達をつくる、遂にこの中の一人ヤスクルスキーはジャックに對する恨みから油田にダイナマイトを仕掛けたゝめ、アナトールは爆發全燒して終ふ、一切の悪德を燒き拂つてジャックとその戀人フランチエスカは新しい建設に向つて協力を誓ふ。

□　□

ストオリイはこれに悪德を代表する令孃ソニヤを絡ませジャックとフランチエスカの戀を邪魔したり、ヤスクルスキーがフランチエスカに横戀慕したするなどの細工はあるが、全てこれらは定石を踏んだものでしかなく、本筋のたあいなさと共に取り上ぐべきものはなく、一體にこの種スペクタクルものが『架空』と『荒唐』との上にストオリイを組立てゝ事足れりとしてゐる弊がこゝにもその儘に出て來てゐる。全體主義もかう安手なものでは困る。

□　□

W・トウルヤンスキーの監督ぶりは色事を扱つた場面が例によつて脂つこいのが特徴ではあるが、これは余り頂けるものではなく、他は大抵なる仕切りが目立つだけで齊度はなく、それでも石油が初めて噴き出すシーンの盛り上りは前半のヤマ場としてかなりの迫力を見せた、然し肝心の油田爆發のスペクタクルに効果を削いでゐるのに誤算があるスペクタクル物の中でもさう上位に置かれる出來榮えとは言ひ難い。

□　□

俳優陣は仲々潑剌としてゐる、主役のフランチエスカのブリギッチ・ホルナイは「モスコーの夜は更けて」に、ジャックのグスタフ・フレーリッフは「アスファルト」に出演してゐる人、助演陣のローゼ・ストラナー（ソニヤ）リッツ・カムバース（ヤスクルスキー）等顔ぶれにも馴染みの人が多く、娛樂作品としては强力な吸引力を持つてゐるものであらう。帝都キネマ上映中、寫眞はブリギッテ・ホルナイ【和】

聯盟實行委員 上京の途へ
日活配給問題に解決の曙光

滿映、日活の配給契約決裂問題の調停に乘り出した映畫常設館聯盟實行委員會新京側代表代田（帝キネ）湯淺（長春座）岸本（新キネ）花柳（銀キネ）四氏は十一日、代田氏のみは飛行機で他の三氏はひかりで夫々日活側の圓滿解決を促すべく東京に向つた、出發に際し代田氏は語る

本月四日の聯盟第一回實行委員會の議決に基き滿映支持、圓滿解決要望の立場から日活に猛省を促すべく上京する事になりました、解決の成否はもとより豫期するところではありませんが不退轉の方針をして滿映の主張を支持し、もし日活側が當方の要求を容認しなければ決裂も敢て辭せない決意で善鬪に努めます、日活側もわれ／＼の熱意を拒むやうなことはありますまいファンの御聲援をお願ひ致します

日滿鮮交驩 プロ編成
近く長春座で

長春座では來る廿三日から左記番組により全滿最初の日滿鮮混合番組を編成することになつた

▼大船映畫明朗篇、大庭秀男第一回作品、水戸光子、三原純主演「良人の價値」▼朝鮮天一映畫社作品、「國境（日本版）」▼滿映最初の日本版、李香蘭主演「冤魂復仇」

女給商賣さらりとやめて…そりや歡の文句で一度ネオン街に足をつゝ込んだが最後さう簡單にやめられるものではないわ、なぜつてホ、▼銀波のアサ子君はさう言ふのであるアサ子と言つても判り憎からうがかつて亜細亜會館でその濃艶さをうたはれ一名エロ澄で通つた澄子君と言へばはつきりしやう、一寸斷つておくエロ澄とはまことに人聞きの悪い言葉ではあるが、彼女は可程に濃艶であると言ふのである、彼女が亜細亜から姿を消したのは春尙淺い三月であつた、その後どこをどううろついてゐたのかぐつと口をつぐんで聞く由もないが、十日程前から河岸を變へてダイヤ街銀波に昔に變らぬ姿を現したのである、お馴染みもあらう程に紹介しておく▼日本橋の全勝も遂に二つの黒星を頂戴して一時は腐つてしまつたが、奮起一番明朗化を期して興亜と改名藍明け以來順調な歩みを續ける幸先きよいスタートを切つた▼ことにスタンドの開設は生ビール黨を吸收して賑つてゐる、尤もスタンドに立つ一人の女性は生ビール以上の魅力を持つてゐるのかも知れぬ、このところ生ビールか美人かと言ふ光景▼美人の一人は元銀座會館で飲み助の異名あつた高子君、その後銀パレスで一寸姿を見せたが興亜のスタンドに轉じ姐御ぶりを發揮してゐる、お客一杯姿は二杯と言ふ豪のもの、なる程生ビールがよく出るのも無理はない

雜音

「新婚お化け屋敷」「炎え上るバルカン」を組んだ帝都キネマ、喜劇物とスペクタクル物で番組魅力は階下補助椅子の出る盛況二日目も晝間から好調な客足を見せてゐる▼この月の封切陣は後に「喧嘩鳶大會」「鐵の兄弟」に「松下村塾」「青年マリウス」などあり、八月末から九月第一週にかけて江戸川蘭子一行が來演するがこの時のプロは「越後獅子祭」と「江見家の手帳」となる筈▼「青年マリウス」「松下村塾」と二本の使ひ難いのが挾つてゐるが、後は相當強力な娛樂品である▼長春座の「愛染かつら」は又してもヒット、一日續映となつて「素晴しき哉彼女」「小栗栖の長兵衛」はけふから封切となつた▼ヒットといへば銀キネの「俠艶錄」も週末まで客足衰へずよく稼いだ▼新キネ、豊劇の掛け持ちプロけふから東寶「娘の願は唯一つ」松竹「鬼面三日月黨」の二本立、あまり强力とは申上げられない▼昨本欄中「大連五六館」とあるは「大連五館」の誤記に付訂正

商況　十二日前場

海外經濟電報

倫敦金塊・紐育金塊・倫敦銀塊・紐育銀塊・孟買銀塊 [illegible]

市俄古小麥

九月限・十二月限・一月限 [illegible]

紐育棉花

現物・十月限・十二月限・一月限・三月限・五月限・七月限 [illegible]

印棉

ブローチ・オームラ・ベンゴール [illegible]

カルカツタ麻袋

紐育株式

鐵鋼・銅・スチール株・アナコンダ株 [illegible]

外國爲替

米英爲替・米日爲替・米支爲替・米佛爲替・英米爲替・英日爲替・英支爲替・英佛爲替・印日爲替 [illegible]

滬洲中銀爲替

神爲替

對米賣・對英賣 [illegible]

大連株式市況

東京株式

新東・大新・鐘紡・同新・帝新・洋新・日産・同新・郵船・日石・日立・日本産業・東京電燈・日本鐵・満鐵・満新 [illegible]

大阪株式

大東・新東・鐘紡・同新・日魯・満新・帝新 [illegible]

大連株式

五品・大東・新東・鐘紡・同新・満鐵・土地・豆新 [illegible]

各地商品市況

大阪綿布

東京人絹

大阪棉花

各地特産市況

新京

大豆 [illegible]

大連

横濱生糸

大阪人絹

大阪期米

[illegible]

心得べき眼の養生法

何事にも明朗と俊敏を尊ぶ近代人にとつて、眼の健康と美とは正にその生命線である。近代人よ、双の眸を勞りたまへ、そして正しい眼の養生法を知つて置かれることが肝要である。以下眼病の中でも一般に最も多い結膜炎と角膜炎に就いて述べて見よう。

結膜炎（はやり目、やに目、ち目トラホーム、はれ目等）と角膜炎（かすみ目、なみだ目ほし目、たゞれ目等）に就て

一、結膜炎　これは結膜（即ち眼瞼の裏及び白眼を蔽うて居る薄い膜）に起る炎症であつて、本病に罹ると結膜が充血し眼脂が出る、眼瞼が腫れる、明るい光線に觸れるとまばゆくて眼が開けられない、又涙がよく流れ、チクチク眼が痛むことがある。俗にはやり目、やに目、はれ目、ち目等と呼ばれるのがこれであるがトラホームも結膜炎の一種である。

原因はコツホウイークス氏菌、重根菌其他の黴菌、或は汗、直射日光、塵埃、煤水などによることが多い。

本病に罹つたならば、毎朝洗面の時きれいな冷水で眼をよく洗ひ、眼脂などの不潔なものを拭き取り毎日數回、本病に有効なロート目藥を點眼するとよい。

結膜炎に對するロート目藥の効果

ロート目藥が結膜炎に對して特に著るしい治病効果のあるのは何によるかといへばそれは第一に、ロート目藥の強い殺菌作用によつて病原菌を殺し、消炎作用によつて結膜の炎症を消散せしめると共に收斂作用、鎭痛作用によつて直接に充血や腫れを引かせ、痛みを止める等の働きが綜合的に、且つ合理的に行はれるからである。之加ロー

ト目藥が無刺戟性（シマズ・イタマズ）の特性を併せ備へてゐることは、實に近代眼科藥の理想を實現したもので、點眼して眼の醒めた樣な、ハツキリとした快感こそ、ロート目藥の誇るべき特色の一つである。

二、角膜炎　これは角膜、即ち眼球の黒い部分に起る炎症である。その症状としては黒眼に小さい白い星が出來たり、又これが濁つたりする、或るものはひどく涙が出て眼瞼が痙攣し、時に糜爛を起し、又結膜炎の樣に光線に對して羞明を感じ、痛みを覺えることがある。俗にかすみ目、ほし目、なみだ目、たゞれ目などゝ呼ばれるのがこれに屬する。

本病の家庭療法は、大體結膜炎の項で述べた通りを實行すればよいが、羞明感が特に甚しい時には眼帶をかける事が必要である

角膜炎に對するロート目藥の効果

ロート目藥の優れた消炎作用は、角膜の炎症に對して極めて有効に働き、強き收斂作用と相俟つて、眼の曇りや、ほしを去り、眼瞼の糜爛を癒し、炎症の減退に從つて羞明感や流涙が少くなり、鎭痛作用によつて患部の疼痛は抑へられ殊に著るしい薬効を見るのである。

現代眼科藥の最高標準

ロート目藥は我國眼科醫界の權威、井上獨逸醫學博士が國民眼科衛生の立場に於て多年研究の結果、治療上並に健眼上、最も有効適切なる處方を、藥學博士中尾萬三先生指導の下に嚴製せるものにして我國醫學、藥學の粹を蒐めて近代眼科藥の最高標準を行くものであります。

家庭藥の使命効力第一

手輕に用ひて眼病を早い目に治すといふことは家庭藥たる目藥の第一使命であります。ロート目藥は優れたる收斂作用、防腐、殺菌作用、消炎作用、鎭痛作用など、凡そ眼病の治療に必要な諸作用を完全に具備し、從つて何等他の藥液を以て眼を洗ふ手數を要せずして速かなる治療効果を有するものであります。

眼を刺戟せず（シマズ、イタマズ）

ロート目藥は近代眼科藥の理想を實現し點眼して眼に不快なる刺戟なく（シマズ、イタマズ）眞に「眼の醒めた樣な快感」を覺えることは誇るべき特色の一つであつて、これは眼病治療上は勿論、又スポーツの前後或は讀者、記帳、裁縫などの細かい仕事に從事する時に用ひて最良の効果を收めます。

大正九年十二月十四日　第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊　【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價　一部五錢　一ヶ月壹圓(郵税一ヶ月拾五錢)
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
發行人　十河榮忠　編輯人　松本勇　印刷人　水越內之介

造言蜚語を許さず
民心安定の吏道本議明示
星野長官通牒を發す

去月三日總務廳全職員に對し非常時局下に於ける官吏の進むべき正しい道を指示した星野總務長官は十一日更に管下各部局、各省職員、各機關に對して民心安定及び作興に關する官吏の態度に關し左の如き通牒を發し非常時局に對する官吏の認識と民衆指導者たるべき官吏の覺悟をうながし綱紀肅正吏道の本義發揚を强調した、なほ同通牒は參議府、宮內府、立法院、協和會並に各特殊會社に對しても同時に發せられた、通牒要旨左の如くである【寫眞は星野長官】

今次ノモンハン事件勃發以來外に對しては日滿共同防衛の威力遺憾なく發揮せられて頑敵を擊滅慴伏せしめつゝあり內に在りては防衛令の宣告ありて防衛の布陣愈々鞏く不逞の企圖を容るるを許さず、他方國內諸般の建設急速に進捗し國勢の伸張、國運の發展日に月に目覺しきものあり、顧つて眼を南方に轉ずれば支那事變は盟邦の壓倒的勝利の裡に進捗し其の占領地域內に於ける建設は順に其の業績を擧げて日滿を樞軸とする新秩序の建設着々其の巨步を進め興亞の大勢滔々として一世を風靡せんとす、此の秋に當り官吏たる者は事態に對する明確なる認識と日滿共同防衛の威力及び日滿一體建設の業績に對する信頼とを堅持し進んで部下吏僚に對しては固より廣く一般民衆に對しても有らゆる機會を利用して國家內外の大勢國境紛爭の經緯、支那事變の推移、國內建設の躍進等に關して其の眞相を懇切に體得せしめ之に對處する國家內外の施策に信倚して各其の業に安んぜしめ進んで此の際民衆の國家觀念を涵養し義勇奉公の風尚を振作するに意を用ひ以て民心安定及び作興に格段の努力を致さざるべからず苟くも身官職に在るを忘れて造言蜚語を作し揣摩臆測を逞うして徒らに官民の疑惑を釀し人心の安定を妨ぐるが如き不信の言動あるべからざるは固より漫然手を拱いて時局の推移を傍觀し又は冷然と國策の施行を白眼視して徒らに冷評妄言を事とするが如き退嬰冷淡の弊風に陷るを嚴に戒め國民の儀表として些の指彈をも許さざる忠誠恪勤の擧措進退を持し以て時局下に於ける吏道の本義發揚に萬遺漏なきを期すべし

目指すは"百機擊墜"
腕を撫す我國境對空陣

【バルシャガル十一日發國通】ハルハ河畔の國境線に對空○○砲陣を布いてゐる○○部隊は、不法越境してわが戰場上空に飛來する外蒙ソ軍の空軍部隊に適確なる猛射を浴せかけ敵空軍の心膽を寒からしめてゐるが、出動以來八月十一日までにソ聯機七十一機を確實に擊墜し十九を不時着せしめたが、○○部隊では百機擊墜を目ざし對空監視を嚴にし意氣軒昂の裡に敵機の出現を待ちあぐんでゐる

重爆(エスベー)二機擊墜

【バルシャガル十一日發國通】ハルハ河畔の國境線に對空○○砲の堅陣を布いてソ蒙空軍の出現を待期しつゝあつた、わが○○部隊は十一日午前九時頃バルシャガル戰場上空に約五千米の高度を以て九機編隊のソ聯エス・ベー重爆機が襲來せるを發見、直ちに○○砲の一齊射擊を浴せかけその二機を確實に擊墜し、殘る七機に追射を浴せかけ國境線外に擊退した

陸相閣議で報告

【東京國通】十一日の定例閣議席上板垣陸相は滿蒙國境その後の戰局に關し報告を行つたが、その中で左の如くソ聯軍の消耗兵力の補充が講ぜられてゐる模樣である旨を述べ今後の戰鬪に對して頗る示唆的な說明を行つた

ソ蒙軍はわが軍の果敢な反擊によつて蒙つた消耗兵力の補充を大規模に行つてゐる模樣で、ソ聯としては外蒙に對する威壓政策から、この點に最も苦心を拂つてゐる模樣である

中南支猛爆

【上海十一日發國通】艦隊報道部十一日午後四時發表＝海軍航空隊は中南支方面において六日台州(浙江省)を攻擊軍事施設および附近の敵據點を連爆これに大損害を與へ更に南支方面においては潮州西方の敵陣地砲台市の軍事施設並びに廣東省西部廉州の軍用集積物多數を大破せり尚九日一部隊は浙江省奉化を襲ひ同市附近の倉庫群その他軍事施設を粉碎全機無事歸還せり

練習艦隊旅順港に投錨　＝旅順要塞司令部許可濟み＝

石炭增產、制限緩和
炭價引上げ決定
物資委員會對策成る

石炭の需給調整及價格の決定並にこれに關聯して出炭、販賣方法等を審議する企畫委員會、物資委員會は既報の如く九日幹事會に引續き十日午前九時より總務廳會議室に委員會を開催、星野長官、岸次長以下各委員河本(滿炭)久保(滿炭)竹內(鑛發)平島(滿鐵)世良(滿鐵)小川(日滿商事)松田經濟、柏村產業兩部次長等出席、石炭增產方法出炭制限緩和、炭價の是正、販賣機構につき審議、委員會の意向を決定したが、近く政府の正式決定を見る筈である

△出炭增加＝採炭開發の方法としては現在の滿炭の行つてゐる炭礦の一部につきその必要に應じて滿炭以外の資本、或は機材の導入を圖り、滿炭との協力の下に石炭業の經營に當らせるこれについては既に吉林、東邊道、東滿產業において行はれてゐるが、近く密山炭田の一部にもこの種の計畫が行はれる豫定である

△出炭制限緩和＝現在の五萬キロトン以上の出炭をなす礦山即ち滿炭以外の炭礦に十萬キロトン迄の出炭を許す、然し之等石炭の出販賣については日滿商事が當る

△炭價引上げ＝滿洲國の低物價政策に鑑み著しい引上げは出來ないが滿洲物價政策の特殊性即ち建設のための物價政策たるに鑑みて現在の炭價は不當なる低價格なるため開發を阻害してゐる憾みあるによりこれを引上げる、即ち山元賣値(即ち手取)最高平均において一圓五十錢方の引上げを行ふ、この引上げによつて滿炭は辛うじて三分程度の配當が出來得る筈である、なほ日滿商事の販賣値は別に政府の認可によつて決定される豫定であり一般民需向け石炭の價格は極力抑制して昂騰せしめぬ方針で炭質、用途別に依つて炭價を調節するのでこれまで高利率を擧げてゐた不急產業等が從つて負擔率が多くなるものと思はれる、炭價抑制については消費節約等の施設を行ふと共に滿鐵等においても運賃の合理的調整を圖り炭價の抑制に協力する筈である

△販賣機構確立＝現在の販賣機構は日滿商事が炭礦會社の委託販賣を行つてゐるが、炭質によつての値段決定に頗る不便がありこれが恒久的な石炭販賣の本格的運用を行ふ上には炭礦別プールを構成して行ふ必要あり、これがため新らしき方法として日滿商事は山元で石炭を買取り、これを用途別に配給する山元仕切の新制度を確立する尙又現在の指定商人制度の再檢討を行ひ、出來得る限り中間搾取を排除して合理的な改正を行ひ、石炭販賣機構の確立を圖る

我警備區內への猶太人流入禁止
廿二日後實施を通告

【上海十一日發國通】上海に於ける猶太人は獨伊の猶太人排斥の餘波を受けて日每に激增し現在その實數は三萬二、三千に及んでゐるが、上海の猶太人問題は其の激增振りの猛烈さと上海の特殊性とに鑑みわが國に於てもつとに各方面の注意をひき陸、海、外及び興亞院では上海と東京とが緊密な聯絡の下に右問題に關し詳細研究の結果、大體本月廿二日を以つて猶太人の警備區內流入を一旦禁止する事に決定、依つて在上海總領事館では十日獨伊兩國の上海總領事並びに猶太人救濟委員會宛

警備並びに復興上の都合に依り、わが警備區域には目下これ以上の猶太人を收容すること能はず、依つて貴方としても右を諒とし今後上海向け猶太人の渡航を許可されざる樣希望する

旨の正式申し入れをなした、而して現在わが警備區域內に居住する猶太人約七千五百名に對してはわが海軍の手を通じて來週早々より嚴密な登錄を施行するが、猶太人救濟委員會でもわが方の趣旨を諒とし右登錄に協力する事となつてゐるので大體八月一杯で完了の見込みであるなほ登錄に應ぜざる者並びに登錄完了後に來着せる者は何れもわが軍の警備區域外に退出せしめる方針である

因に從來もつぱら上海向け避難猶太人の輸送に當つてゐた日本郵船歐洲航路は八月十四日ナポリ出港白山丸を最後に猶太人輸送を一旦打ち切る筈である

突如、程氏暗殺犯の引渡しを申入れ
見すいた英の術策　我關係當局憤激

【東京國通】現地代表引揚げの日本の斷乎たる決意に驚愕したクレーギー英國大使は十一日早朝加藤公使に會見を求め來り、午前九時より外務次官々邸において會談、クレーギー大使より

今般本國政府より、程錫庚殺害犯人四名を臨時政府天津市公署側へ引渡す件につき回訓があつたので本日午後八時(東京時間)英國大使館においてこれを發表することゝなつたので豫め御諒解を願ひ度い、なほ天津問題に關する日英會談が遷延してゐるのは問題の重要性に鑑みロンドンにおいて審議を重ねてゐるためで右審議も出來る限り速かに進行してゐるものと考へてゐる

旨申入れ來つた、これに對し加藤公使は直ちに外務省に於て有田外相、澤田次官等と協議の結果、午前十時四十分英國大使館に赴き再度クレーギー大使と會見

十日我方より申入れた通り來週早々には現地軍代表が引揚げることに決定してゐるからその後に英本國政府の回訓が來たとしても、議の圓滑な續行は頗る困難になり結局續開するや否やに就ては日本獨自の立場と判斷に基き決定する外なきに立至るものと考へるから重ねて注意を喚起すると共に治安問題に關する發表等によつて當面の問題を糊塗することなく本筋に立戻り懸案につき速かに討議を行ひ全面的解決に到達することを强く希望する

旨を警告した、英國政府は日英會談決裂の危險に直面した現在の時期を選んで突如程殺害犯人の引渡しを行ふことはこれにより一見誠意あるかの如く裝ひ、もつて會議の遷延をカモフラージユし、日本の强硬態度を緩和せんとする英國一流の老獪手段たることは明かであつて、外務當局では日英會談の全面的妥結か然らずんば決裂かとの既定方針を堅持し、英國の老獪さに今更ながら苦々しき感情を寄せてゐる

現地代表引揚げ後は
會談再開提議取合ず

【東京國通】英國側は日英會談決裂の危機打開策として十一日突如程氏暗殺犯人の引渡を爲す旨わが方に諒解を求め來り、これによつて一時を糊塗して局面を自己の有利に展開せしめんとの術策を弄し來つた、この卑劣なる英國側の態度に對しわが現地代表は極度に激昂してをり、武藤少將は十一日朝來陸軍省を訪問して會談の經過を報告かたがた東京を發つて歸任する旨の挨拶を述べ辭去した、日英會談の成否を握る經濟問題に關しては英國側は會談當初において盛んに非現實的な法理論を振り廻して問題を混亂せしめ形勢非となるやついで米佛等第三國の導入を策して問題を政治化せんと圖り、治安警察問題と法幣ならびに現銀問題等の所謂經濟問題はこれを切離して處理せんとしたが、わが方の天津問題取扱ひは軍行動の必要に基くものであり、したがつて經濟問題も治安警察問題と關聯事項として處理せんとの建前をとつてゐるので、かゝる英國側の出方はその根本においてわが方の態度と相容れざるもので、現地代表の引揚げ後は英國側において假令東京會談の再開を提議し來るとも最早これに取合ふ必要はないとしてゐる

武藤少將等
十四日空路引揚げ

【東京國通】日英東京會談は英國側の不誠意極まる遷延策に決裂か無期延期に陷るのほかなき狀態にあるが、現地軍代表武藤少將、太田中佐、大田少佐、宮本少佐の一行四氏は豫定通り十四日午前六時羽田空港發一路天津に歸任、直ちに軍務に服する事となつた今回の現地軍代表の引上げは英國側の不誠意に對するわが方の毅然たる決意を端的に明せるものである

外相、首相と會見

【東京國通】有田外相は十一日の定例閣議散會後平沼首相と會見日英會談の經過を報告旁々對歐問題に關し協議を遂げ更に石渡藏相と會談、兩相は午後一時半首相官邸を辭去

ククククク　汪夫妻の踏繪

【上海十一日發國通】汪精衞が九日夜廣東からなした、和平放送は、その內容が一層具體的且つ平たるものであつただけに俄然支那側に大衝動を與へ、昨日と今日の支那側報道陣は疑心暗鬼思ひ思ひの臆測を報じ、十日重慶發のU・P電の如きは如何にもまことしやかに

汪精衞は双十節を期して廣東に「國民政府」を組織することゝなり、九月一日には「特別會議」を開いて各部長を任命する

等々荒唐無稽な放送をそし、支那各紙も擧つてこれを揭載する等、その無定見さは內心の動搖をそのまゝ暴露してゐる、中でも面白いのは貴州文化協會では汪夫婦を黨に背き國を賣る大罪人として一般民衆に印象づけるため同夫婦の像を鐵板に鑄造し、これを切支丹の踏繪式に繁華街の中央に埋めて通行人をして一々土足で踏みつけさせ樣といふ名案を考へ出し、目下この踏繪の製作中であるが、支那側民衆を汪の影響から護らんとして苦心してゐるかゞ窺はれる

和蘭新內閣成る

【ヘーグ九日發國通】コライン氏を首班とするオランダ內閣は去月末總辭職したが、後繼內閣組織の依囑を受けたキリスト敎歷史黨首ヤン・デ・ゲーア博士は九日に至り新內閣の組織に成功した、新內閣はキリスト敎歷史黨二、カトリック黨二、社會黨二、反革命黨一、急進派一、無所屬二

練習艦隊員離京

十一日午前九時入京した未來の提督海軍士官候補生の一行は國都に於ける豫定の日程を終り滿洲國に關する新知識を滿たして午後五時四十分發の臨時列車で關係者の見送りをうけて離京准士官以上十餘名は午後五時三十分發のあじあで哈爾濱に向つた

人事往來

▲石橋一雄氏(中外商業新報)十一日來京ヤマトホテル
▲金澤一雄氏(京大助教授)同
▲永尾不二夫氏(同)同
▲渡邊文太郎氏(讀賣新聞社員)同

偶語

日本の一部女性の外人好みは前々からよくある話で▼いまさらこと更めてそれを取りあげて云々するのも氣が引けるほどのものであるが▼それを默つて捨て置くことを許せないほど時局は非常時である▼殊にそれが單にインテリと言はず國民全體の間に根强く殘存してゐる西洋崇拜の一の現れである以上かうした機會に改めて反省を促す必要がないとは云へぬ▼西洋崇拜に對する反省やら批判やらはもう既に繰りかへし提出されてゐる、しかしそれがどこまで效いてゐるかは疑問である▼印度人や支那人の多くが今でもやはり日本人より英吉利人の方が强くて偉いと思ひ込んでゐる如くに▼日本人であつて日本より英國の方が文化的に優秀だと獨りで決めてゐる連中がざらにある▼かやうな問題は其の筋の取締りといふやうな事で解決されないことを考へねばならぬ

社説　汪氏の所論に對して

汪精衛は去る九日廣東から全支民衆に呼びかける放送演説を行つた。彼の説くところは甚だ多岐であるが、その主張の要點は「若し和平の望みあり和平の條件は國家の獨立自由を妨げないならば當然和平を叫び且つ熱烈に和平實現の方法を追究すべきである」といふ點にあるやうである。しかして、いかにして和平を實現すべきかについては「蔣介石が彼自身よりも國家民族を重しとなし孫文先生の大亜細亜主義の遺教を奉じ日本の和平に關する聲明を接受さへすれば全國の停戰は立所に實現し、ついで和平の談判は開始せられるのである、和平の談判において善隣友好、協同防共、經濟合作等各種の問題を協議しその原則に基いて具體的條件を適當に折衝して定むるならば全國々民の渇望する撤兵問題もかならず解決出來るのである」と言つてゐるだがわれらのこれに對する感想を言ふならば、汪精衛はあまりにも和平といふことを重く見、これにとらはれてゐるのではあるまいか。われわれをして言はしむるならば、完全に蔣介石政權を覆滅せしむるなら、支那の和平の如き直ちに成るのである。これこそが支那の完全な和平を實現せしめるための最も簡單な方法でなければならぬ。そのことを思はずして蔣介石政權の悔悟を求めこれと和平を折衝するといふやうな行き方を考へるのは甚だ迂遠だと言はねばならぬであらう。一方から言へば、一種の面子論にとらはれた考へ方だとも思はれるのである。聰明なる汪氏に對してわれらは徹底した行き方を求めたいと思ふ。思ふに、ただ支那一般民衆に對してのみ和平といふ言葉が呼び掛けとしての魅力を持つてゐるのであらう。大事なのは和平ではないのである。もとより汪氏とても支那の實狀については深い認識を持つてゐる。それ故、實際的方法としては、蔣介石の壓迫から脱出し地方的局及び軍隊を率ゐるものが蔣前線及び後方に於いて行政當局に和平を確立すべきことを説いてゐる。それはよい、しかしその上で和平贊成者聯合して公開的に蔣介石に對し國家民族を重んじてこれ以上和平の妨害をなさざることを要求せよといふのである。だがこれは甚だ手緩い行き方だと評せざるを得ない。如かず矛を逆に取つて倒蔣の實際に乘り出すことの端的に效果あることにである。和平が先決條件ではない、和平は新しい支那の建設によつて必然的に生れ來るものなのである。そしてこのためには先づ當然なすべき所がなくてはならぬ。新しい支那の建設のために起たうとする支那民衆がよくこの理を察し最も效果ある方策を執らんことを求めたいと思ふ。

農產物の全面的增收
對內外問題に好影響
＝第一回豫想收穫高發表＝

產業部農務司より本年度の農產物收穫高豫想について第一回の發表があつたが、全滿主要農產物の豫想收穫高は約二千百三十六萬キロトンで康德五年度即ち昨年度第三回調査の

結果に比し約一一%二百十萬キロトンの增收を報じてゐる、これは作付面積の增加、作柄良好の結果であり近來にない好調を示したもので、殊に滿洲農產物の中核をなす特產大豆をはじめ主要食料品たる小麥、高粱、包米、粟、水稻が著しき收穫增加を豫想せられたことに凡ゆる觀點から頗る重視せられるところである特に大豆においては四百六十萬キロトンさへ危惧の念を持たれてゐたものであつたが、昨年に比し七%約三十四萬キロトンの增加四百九十六萬キロトンを豫想され、今後天候如何によつて多少の動きはあるとしても四百六七十萬キロトンは確信が持てる譯で大體現況を持續するものと豫測すれば敢へて問題となつた對日供給を七十五萬キロトンに限定せずとも寧ろ增加せしむべき傾向をさへ生ずるものと見るべく對歐輸出にしても或る程度の滿足すべき狀勢に至るものとの希望が持たれ得る譯である小麥においても豫想が昨年度に比し四十%約三十七萬キロトンの增加、約百二十八萬キロトンの

收穫を豫測されたことは目標百萬キロトンを凌駕して餘りある者でこれが全部出廻る者とすれば袋にして約百廿六萬袋の增加となり、小麥粉配給不圓滑値段昂騰等が何れも物の不足に根源を持つことに想到すればこれ等の不安も相當緩和されるものと豫想される、又高粱、包米の激增は對日、對支供給餘力を益々潤澤にし且つ北支が旱魃のためこれ等主要食料品を滿洲に期待してゐることが大なる際今後北支の希望も容れてやる事が出來るものと見られ、興亞食料政策の上からも多大の强味と云へるであらう、なほ小麥粉代用食の立場からも高粱、包米の增收は重大な役割を果すことが期待される、たゞ僅かに蘇子が增產の期待に逆き僅少の減少を豫想されたのは遺憾であるが、今後の天候如何もあり悲觀は早計である增產計畫に見て來年度は豫期通りに行くものと見られる、要するに全般的に見て物の不足が配給の困難をかもしたのであるが、昨年の實績から見ても實際數字の上から見れば頗る樂觀すべき狀態であり對日、對支供給が潤澤化し外貨取得の上から注目せらるべきものである、一面凡ゆる農產物の增收傾向に

徵し　可能な範圍の統制が圓滑に行はれる傾向强く現狀のまゝでは獨り大豆のみに投機が集中することも豫測せられるので凡ゆる觀點からこの點が將來考慮されねばならぬであらう

品目別作柄及び面積

本年度第一回（七月一日現在）農產物豫想收穫高が九日午前十時產業部農務司より發表されたが作柄歩合、作付面積、歩合（全平均）左の如し

品目	前年作柄歩合	平年作柄歩合	（作付面積歩合）本年	前年
大豆	一〇五	一〇二	二二、〇七	二二、三七
其他豆類	一〇五	一〇〇	二、六四	二、五二
高粱	一〇七	一〇二	二〇、六三	三一、一一
粟	九九	九六	一九、三七	一九、五六
玉蜀黍	一〇八	一〇三	一〇、四〇	一〇、一四
小麥	一二五	一〇六	六、八三	六、五一
水稻	一一三	一〇一	一、五一	一、四一
陸稻	一〇五	一〇四	〇、五六	〇、五六
其他雜穀	一〇七	一〇二	八、八二	八、八九
蔴實	一〇八	一〇一	〇、三五	〇、三一
荏	一一四	一〇二	〇、七三	〇、九〇
其他	―	―	六、〇九	三、七二
平均	一〇六	一〇一	―	―

開拓地に對する必需品倉庫
必需品會社と滿拓で分擔

開拓地を對象とする生活必需品の配給に關し必需品會社、並に滿拓はそれ〴〵會社設立の趣旨により主要地に配給倉庫を

建設する方針を明かにし既に必需品會社では既定方針通り全滿十三ヶ所に倉庫の建設に着手、九日これが完了を見ることになつてゐるが期せずして競走的となつた兩社の倉庫建設については各方面の注目を惹いてゐたところ此の程兩社共開拓國策の崇高なる使命達成に協力することゝし共助、妥協の諒解成立するに至つたものゝ如くである、即ち滿拓においても必需品會社においてもその成さんとする所は開拓村育成方針に基くものであり、如何なる方法を構じても開拓團員に對する物資の配給は迅速なるべきを要すると同時に生活必需品に關する限り必需品會社の組織活用が望ましく、また建築資材の如く滿拓を通ずることを要するものはこれを滿拓に依存する等、資材、必需品の分擔供給が開拓農村建設を圓滑化するものであるとの見地から兩社首腦部は過日來屢々會見協議中であるがその結果倉庫の建設は主要地においては必需品會社が建設し最前線たる開拓地附近に滿拓の小倉庫を置き生活必需品については開拓團は最寄り滿拓倉庫より配給を受け滿拓倉庫は必需品會社倉庫より配給を受け必需品會社が滿拓の依願を受けて必需品の仕入れを代行、これに要する仕入資金の貸與も

滿拓が行ひ、兩者の有機的連繫によつて將來更に增加する開拓村への必需品配給を圓滑にすることゝなるものと見られる

中銀株主總會
配當年六分据置

滿洲中銀第十四期通常株主總會は十一日午後二時より中銀會議室において開催、經濟部より韓大臣並に靑木監理官出席、滿場異議なく提案を可決後三時散會した配當は年六分据置に決定し利益金處分案左の通り

一、總益金　二千六十三萬二千五百十五圓七十八錢
一、總損金　一千六百萬七千五百四十三圓四錢
一、差引純益金　四百六十二萬四千九百七十二圓七十四錢
一、前期繰越金　九十一萬六千廿七圓八十三錢
合計　五百五十四萬一千圓五十七錢
右處分
一、缺損塡補準備積立金　卅七萬圓
一、配當平均準備積立金　十萬圓
一、特別積立金　二百五十萬圓
一、役員賞與　五萬六千圓
一、株主配當金（年六分）　百四十五萬圓
一、納付金　一百三萬一千二百廿九圓五十五錢
一、繰越金　一百三萬三千七百七十一圓二錢

痛憤！璦琿事件
＝歷史は繰り返すこの慘虐（下）
加藤勘二

慘劇の目擊者　宇多三氏談

當時璦琿城に居住し、江東六十四屯事件當時副都統繼下の協領（警備隊長の如きもの）として活躍した宇多三氏は、いまも歷史の街璦琿を去りやらず同地に住んでゐるが、同氏を訪へば四十年前の慘劇を追想しつゝ、七十四才の老綸に悲憤の面色も濃く次の如く語つた

事件が起り我が與か對岸に向け一齊射擊の火蓋をきつたとき私は副都統府の警備處に居りました、それつと云ふので小隊長として手兵二百名を率いて、走り先の二道溝に馳けつけ、對岸の敵に對したが、何分にも此方はベルダンの廢銃で彈丸は河の中頃までしか屆かず露兵の精巧な銃火の前には敵すべくもなく忽ちジャンクによつて殺到して來た敵のために占領され、命からがら縣城に逃げ歸つたが、其時既に縣城も陷落直前で大半の人々は落ちのびた後だつた、早速財物を地下に埋め家族を伴つて徒步で嫩江に向つたが、長年住み馴れた此の地を棄てることは一步一步斷頭臺に上る囚人の如く落る淚を止めやうもなかつた、行く馬車なく、倒れんとする家族を勞りながら五日の後漸やく嫩江に着き更に齊々哈爾に移住して六年間の筆舌に盡くせぬ苦心の末光緒三十二年璦琿が舊に復したとき故鄕の地を踏んだが殷賑を極めた往時の俤はなく荒廢の極に達した樣を見ては呆然とならざるを得なかつた、王道樂土滿洲國を謳歌する今日、治安上の不安はないが繁榮は黑河に移り一寒村にすぎなくなつた故鄕の將來を思ふとき「暴虐露西亞」に對する新たなる敵愾心が翕然として湧くのを覺えます

かくして人口四萬を擁した璦琿城は一朝にして無人の廢墟となり勝誇つた露軍は黑龍江沿岸五露里の地域を恰もロシア領土の如く考へ清國人の居住を禁止したのである。

皇師一度起てば　滿洲邊境は不動

ロシアの滿洲に對する壓迫侵略は單にアムール沿岸地域と云ふが如き部分的なものではなく、璦琿條約締結より光緒三十年の日露大戰役勃發に至るまでの約五十年間の久しきに亘り惡鬼にも似たるロシアの魔手は東に南に延ばされたのであつた、淸朝、咸豐十年には淸露兩國間に北京條約が締結されて、璦琿條約成立以來淸露兩國の共有であつた沿海州も遂にロシアの奪ふところとなり、翌咸豐十一年にはロシアの東洋に於ける重要な軍事據點、ウラヂオストックが建設された、ウラジオといふ地名は「極東地方を支配する都」を意味してゐるもので、三十年後の光緒二十一年には露西亞の東方侵略に一紀元を劃したシベリア鐵道の敷設が開始されたのである

越えて光緒二十二年に淸露兩國間に東淸鐵道敷設に關する條約が交換せられ此處にロシアの滿洲侵略の毒手は本格的となつたのであるが更に光緒二十四年三月十五日には關東州をロシアに讓渡すると云ふ密約が締結され、翌光緒二十五年には滿洲全土を風靡したロシアの勢力は鴨綠江を渡つて朝鮮の馬山浦を武力占領し光緒二十九年には惡魔の觸手東淸鐵道が開通しロシアの東方侵略は正に完成期に入るかに見られたのであるが、事玆に至り敢然として起つた正義日本は、ロシアに對して宣戰を布告し、連戰連勝敵の大軍の粉碎、滿洲は再び滿洲人の樂土となり、アムール右岸に蟠居した露軍も對岸に撤退を餘儀なくされたのである、

歷史は繰返す、今次の滿洲西境に於るノモンハン事件も鐵壁の陣を張る日滿軍のある限り、まこと磐石不動と云ふべきも、徒らに東洋の平和を攪亂する暴戾外蒙ソ軍の蠢動は、憎みてもあまりあるものがある。

合成ゴム工業　自給計畫なる
◇……十ケ年計畫の內容

【東京國通】戰時重要物資たるゴムの國內自給を目指し商工省では合成ゴム工業完成十ケ年計畫を樹立し來議會に關係法律案並びに豫算案と共に提出することになつた、カーバイトを原料とする合成ゴム工業はソ聯において一應自給に近い生產を行つてゐる外ドイツが約一割の自給、アメリカも試驗的生產の域を脫しない狀態でわが國においては國立大阪工業試驗所並びに日本化成工業ブリヂストンタイヤ朝鮮窒素等の民間會社で鋭意試驗研究を行つてゐるが、漸く工業化への見透しがつくに至つたので合成ゴムを生產力擴充品目として商工省で積極的に助成ゴムの國內自給を圖ることになつたものである、新興化學工業として脚光を浴びる合成ゴム工業完成十ケ年計畫の內容左の如し

一、十ケ年を二期に分割初めの五ケ年間で試驗研究を完成すると共に民間各社の工場施設を整備し、次の五ケ年間で商品化を完成、第十年度において國內需要を自給し得る程度とする
一、合成ゴム製造事業法を制定し民間工場の研究及び工業化を助成する
一、官民折半出資の國策會社（資本金大體五千萬圓）を特殊會社法により設立研究の助成補助工業への金融を行ふ
一、製造方法はドイツ式とアメリカ式とがあるが、わが國としてはそれ等を採長補短して獨自の方法を完成する

右に要する豫算は相當厖大なものとなる筈で商工省では生產力擴充關係の需要新規事業として目下計畫案の完成を急いでゐる

上海生糸輸出高

【上海十日發國通】上海生糸輸出協會の調査によれば七月中における上海の生糸輸出高は五千百卅五俵にして六月に比し約五割の增加を示した、これは對米輸出の激增によるものであるが、特に下半月における華中蠶糸、三井その他邦人商社を通じての對米生糸輸出は全く目醒しいものがあつた、仕向地別內譯左の通り（單位俵）

	七月	六月
歐洲	一、五二二	一、一七三
アジア及アフリカ	三九五	四一八
米國	三、七一八	一、八六六
合計	五、一三五	三、四五七

國防皇軍慰恤獻金品（本社取扱）

一金五萬六千一百二十九圓四十錢（關東軍司令部）
一慰問袋千三百八十五個（同）
一金七十四圓三十五錢軍用家畜慰問金（同）
一金三百圓也（國防館基金へ）
一金五千八百十三圓六十八錢（駐滿海軍部へ）
累計六万二千三百十七圓四十三錢
……八月十日迄の分……

人絹聯、超艷消　二品種生產中止

【大阪國通】內需用人絹糸の不適品處分問題に關し過般人絹糸元卸商組合では商工省に陳情したが、之に對應し生產業者側たる人絹聯合會では今回自發的に取敢ず八、九の兩月度生產に於て超艷消七五デニール、一〇〇デニールの各品種全部の生產を中止すると共にマテザ並に特殊糸についても關係者間に於て夫々個別的に折衝し需給の調整を圖ることに決定した、而して右人絹聯合會の決定に基く生產中止分は大體一二〇、一五〇兩デニール等の市場性多きものに振替へる筈であるが、之に伴ひ元卸組合內部に於ける第一部、第二部の協定割當拒否問題も圓滿落濟するものと見られる

八月上旬對外貿易概算

【東京國通】大藏省發表＝八月上旬本邦對外貿易概算左の如し（單位千圓）

輸出	一〇八、二五八
輸入	八〇、七四六
出超	二七、五一二
前旬出超	四六、一五〇
一月以降累計出超	一三三、六四八

興銀第五回總會（富田總裁演說）（中）

更に全滿土建界の概況を觀まするに昨年十二月乃至本年五月の半年間に於ける土建工事請負高は土木約四千萬圓、建築約一億四千三百萬圓、總額約一億八千三百萬圓でありまして、前年同期分總額に比し約五千二百萬圓の增加でありますが、今年中遂行さるべき土建工事は北邊振興計畫實施等の新工事に依り多大の工事量の膨脹が豫想されて居りまして、其の總額は三億圓に達するものと推定されて居ります本年は昨年度よりの多量の繰越工事に加へ特に資材勞力或は技術者の不足等諸種の難條件が累加して居りますので、之が完遂には一段の努力を要するのであります、但し之等難條件の克服は我が偉大なる建設を完成するものでありまして、其の積極的遂行に多大の期待を有するものであります、政府は過般工事請負金に對する政府支拂金の前拂制を實施しましたが、大企業者たる政府の前金拂制實施は資金方面よりする工事の進捗に多大の寄與を爲すものと想ひます

×××

當季中に於ける我が金融界は叙上の如き經濟界の好調に伴つて益々活況を呈し、健實なる發展を示して居ります（五月末に於ける全滿金融機關（……を含む）金融機關の預金總額は郵政及郵便貯金を含み十億三百九十六萬圓、貸出總額は十五億九千七百四十四萬圓に達し、前季末分に比し預金は一億九千六百二十一萬圓貸出は三億九千二百二十七萬三千圓の各增加を示して居ります、右預金貸出高の增加は產業開發の進捗に伴ふ事業資金の膨脹が其の主因を爲して居るのでありますが、就中貸出激增の大部分は產業界の殷賑と之に伴ふ金融活動の旺盛とを如實に示すものであります、而して巨額の產業資金の國內撒布に伴ひ動もすれば不健全なる購買力を增長し、所謂惡性インフレの弊に陷るが如き、現下最も戒心を要すべき問題の一でありまして、之が爲には國民貯蓄の奬勵を最も肝要と致しますことは更めて申すまでもありませぬ、最近日本の百億圓貯蓄運動に呼應し我が國に於ても官民協力の下に全國的貯蓄運動を起して居りまして本年度五億圓を目標とし、其の實踐促進を圖つて居るものであります。但し貯蓄の實踐は不斷の努力が肝要でありまして我々金融業者とするものに於ては今後一層此の運動の徹底を圖り成果を收むることに努力致さねばなりませぬ、貯蓄奬勵と關聯する問題と致しまして三月上旬經濟部より各省長に對し銀行其の他金融機關に非ざる者の預金受入取締方に關する通牒が發せられました、之は從來滿人側の舊慣として金融機關に非ざる個々の商家に對して資金の預入れが行はれて居りましたが、斯の如きは銀行法の規定に悖り、且つ產業開發資金動員の上に甚だしき障碍となりますので、斯かる舊習を打破し、資金の金融機關への集中を圖ることとなつたもの……

競馬
白眉の一戰展開か
けふの新京競馬

新京國立賽馬秋季第一次レースの後半競馬も愈々大詰となつて明日の優勝競馬を迎へて一次レースのラストに迫つた秋季第一次レースは前半案外穴競馬となり滿都ファンの競馬熱を遺憾なく煽つてしまつた、後半二日に殘るレースの展開は早くも今日の九十三頭といふ顔觸れとなつて穴競馬を思はすものがある

△

第一レース勝頭より秋抽十一頭立てのメンバーであるがこのレースも前半より喰ひ下る世紀、松濤の舞台に許すか否や、頗る興味ある新馬のレースである、穴馬的存在として怒留美、白金瀧、讓等がある更らに新馬の第四レースの九頭立である、これも突襲前半より奮闘してゐるが最も苦戰の域を脫することは困難である單勝の穴となるものは箱根ースに終始しよう、第五レースは白熱的レースであるが新京一で本レースは各抽一、八〇〇米の競馬は一流馬華王、伊呂波、午久等前半の苦鬪に未だ鞍を上げ得ないが結局華王のものと見るのが常識的豫想のように思ふが然し華王、例の常疫が伴へば午久、伊呂波が穴馬と見逃せないところである

△

當日の最も興味あるレースは第十、第十二レースのハンデキャップである、第十レースは最近の調子から見て熊本、榮生、進撥目覺ましい白雨等の接戰と見られる、馬力ある舞鳥、堅城等の最後の追込にしろ何れ劣らぬ五格馬だけあつてハンデキャップといふだけに自信馬の出場であるから面白いレースとなるだらう、尙第十二レース古抽二、〇〇〇米のハンデイレースも十二頭立の顔合せでこれまたファンの心臟を衝くに充分であらう、このレースで下馬評を拾へば矢張り午陸、天里矢、武光、金大川、紅燕等で好調にある奉天木曾の力走、春神の玉麒麟の君臨等が興味あるダークホースであらう、この競馬は案外平凡なレースとなるか、然しまた波瀾ある接戰を演じて大穴が飛び出すか、今日の呼物競馬たるに遺憾でない、以上の如く第七日目は全く各レースを通じて本季競馬の白眉の一戰を展開、滿都ファンの待望に滿を持するであらう

勝馬豫想

▲第一秋抽　一、六〇〇米
一 王烈 清水　二 松清 甲斐（啓）　三 白金瀧 久保　四 栄泉 谷尾　五 主勝一 落合　六 世紀 田部井　七 讓 內村　八 金春 中塚　九 華騮 脇山　一〇 長幸 遠田　一一 怒留美 小川

▲第二外馬障碍二、四〇〇米
一 鯉瀧 前田　二 金大勇 小川

▲第三春抽內　一、六〇〇米
一 夏生 谷尾　二 新京金波 清水　三 德榮 田部井　四 第一英飛 熊谷

三出輪 岡野

▲第四秋抽　一、六〇〇米
一 千利 田部井　二 箱根 上原口　三 金良香 岡野　四 第二金波 清水　五 新京一 川本　六 瑞兆 甲斐（均）　七 新生龍 有吉　八 大泉 梶原

▲第五抽古　一、八〇〇米
一 伊呂波 梶原　二 午久 前田　三 新宇治川 永友　四 華王 甲斐（均）　五 趙鵬程 小川　六 撫順天榮 上原口　七 保王武 濱崎　八 公流 落合　九 諏訪 甲斐（啓）　一〇 宿輛 田部井

▲第六抽古　一、八〇〇米
一 彪 谷尾　二 昭和 熊谷　三 興亞 小川　四 武駒 內田　五 橫濱天勝 濱崎　六 甘王 田中

▲第七外馬　一、八〇〇米
一 華洋 脇山　二 日東福 田部井　三 華泉 前田　四 雲祥 池田　五 哈克登 內村　六 第二伊吹 有吉　七 新京若鷹 甲斐（啓）　八 公主嶺菊姫 田中

▲第八抽古　一、八〇〇米
一 菊香 遠田　二 勝登 梶原　三 金嵐 甲斐（啓）　四 谷嵐 甲斐（均）　五 新旭 上原口　六 吾朗 岡野　七 福孝 田部井

▲第九抽古方變二、〇〇〇米
一 第三連寶 岡山　二 天嵐 脇田　三 早姫 前田　四 石洲 小川　五 撫順筑波 上原口

▲第十抽古ハンデイ　二、〇〇〇米
一 熊本 小川　二 堅城 濱崎　三 奉天餅勝 池田　四 白雨 前田　五 榮生 谷尾　六 舞鳥 梶原

▲第十一抽古　一、八〇〇米
一 新鍛 熊谷　二 來駒 田部井　三 新京輝 川本

▲第十二抽古ハンデイ　二、〇〇〇米
一 玉麒麟 岡野　二 天里矢 梶原　三 新司 谷尾　四 武光 前田　五 大鳳 甲斐（啓）　六 新常陸 遠田　七 勝駒 落合　八 奉天木曾 田部井　九 惠駒 久保田　一〇 午陸 內村　一一 金大川 有吉　一二 紅燕 久保

▲第十三抽古障碍　二、二〇〇米
一 大光飛 岡野　二 北龍 小川　三 駒形 前田　四 一貫 田部井　五 轟 甲斐（啓）

商況　十一日後場
各地株式市況

●大連株式（短期）　寄付　大引
新品 [illegible]
東棉 [illegible]
鐘紡 [illegible]
新東 [illegible]
滿棉 [illegible]
大同 [illegible]

●奉天株式（短期）
新鐵 [illegible]
滿繊 [illegible]
土木 [illegible]
豆新 [illegible]

新東 [illegible]
滿棉 [illegible]
同紡 [illegible]
鐘紡 [illegible]

手形交換高（十一日）[illegible]

協和欄

綱領

滿洲帝國協和會は唯一永久、擧國一致の實踐組織體として政府と表裏一體となり
一、建國精神を顯揚し
一、民族協和を實現し
一、國民生活を向上し
一、宣德達情を徹底し
一、國民動員を完成し
以て建國理想の實現、道義世界の創建を期す

建國の精神（六）

滿洲帝國協和會章程（一）

第一章　名稱

第一條　本會は滿洲帝國協和會と稱す

第二章　目的

第二條　本會は政府と表裏一體となり、建國理想の達成道義世界の創建を圖るを以て目的とす

第三章　會員

第三條　本會は滿洲帝國人民及本會の目的を達成せんとする者を以て構成す會員規則は別に之を定む

第四章　會長（康三、會令第十二號改正、康五會令第四號改正）

第四條　本會に會長を置く（康三、會令第十二號本條中改正、康五、會令第四號本條中改正）

第五條　會長に國務總理大臣を推戴す（康五、會令第四號本條中改正）

第六條　會長は本會を統括代表す（康五、會令第四號本條中改正）

第五章　中央機關

第七條　新京に中央本部を置き左の役員を設く
中央本部長　一名
中央本部委員　若干名
參與　若干名
中央本部に副本部長一名を置くことを得（康五、會令第四號本項追加）

第八條　中央本部長及副本部長は會長之を任命す（康五、會令第四號本條中改正）

第九條　中央本部長は會務を總理す
副本部長は本央本部長を輔佐し中央本部長事故あるときは之を代理す（康五、會令第四號本項追加）

第十條　中央本部委員は中央本部長の推薦により會長之を任命す

第十一條　中央本部委員會は中央本部委員を以て組織し中央本部長之を主宰して重要會務を審議す
中央本部委員會に幹事若干名を置く
幹事は中央本部長之を任命し又は委囑し委員長の指揮を承け事務を掌る（康四、會令第七號本條中改正）

第十二條　左の各件は中央本部委員會の議を經ることを要す
一、綱領及章程の變更に關する事項
二、重要規則の制定改廢に關する事項
三、豫算決算に關する事項
四、全國聯合協議會に議する重要事項

第十三條　參與は會長之を委囑す（康五、會令第四號本條改正）

第十四條　參與は中央本部長の諮問に應ふ

第十五條　參與は重要なる會務に關し中央本部長に意見を具申することを得

第六章　地方機關

第十六條　省に省本部を新京に首都本部を置く

第十七條　省本部及首都本部は中央本部に直屬す

第十八條　省本部並に首都本部に關する規則は別に之を定む

第十九條　縣（旗）縣（旗）本部を省公署所在地及其他特定の都市に都市本部を置く

第二十條　縣（旗）本部及都市本部は省本部に直屬す

第二十一條　縣（旗）本部及都市本部に關する規則は別に之を定む

第二十二條　首都本部、縣（旗）本部、都市本部に支部を置くことを得

全聯を控へて弘報科樹て直し
人材を官民に求む

全國民の指導教化工作に最も重大なる責任を有する協和會中央本部弘報科が人物の缺乏と機構の不完備から活氣ある活動を展開せず、甚だ消極的で弱體であることはしばしば指摘された通りであるが、中央本部首腦部でも最近これが樹て直しを眞劍に考慮し、彈力ある積極的な弘報方針を樹て計畫的に實施して行くべく鋭意研究を進め、目下これが人材を官民に求めて居り、政府方面の某氏もその有力なる候補者としてあげられてゐるが全聯を前にして弘報科の樹て直しは急速に實現するものとして注目されてゐる

本年度全聯へ提出議案（五）
僧道を改善せよ　迷信的經典を廢し

熱河省

一〇五、建國精神徹底宣傳方策に關する件
一〇六、分會職員身分に關する件
一〇七、協和會活動力整備充實に關する件
一〇八、國籍法制定に關する件
一〇九、僧道改善に關する件
一一〇、教科書の配給圓滑化に關する件
一一一、新制度量衡器の價格削減に關する件
一一二、民食並に物價調節に關する件
一一三、警察官の待遇改善方に關する件
一一四、燒酒に酒精混入の禁止方に關する件
一一五、金融合作社及農事合作社の統合並に物價統制の協力に關する件
一一六、典權契約條件改正に關する件◇

僧道改善に關する件（臺寧縣四ロ分會提案）

理由

佛教並に道教は我國固有の哲學にして人心を補ふ處甚大なり、然るに近世に於ては其眞義を研究せず單に偶像の形式的禮拜に終始し世事に關心を有せずして怠惰に逸日しつゝある現状にして或は僧道として許すべからざる惡德に沈滯するものあり或は廟の修築に名を藉りて寄附を募集し或は道場を開いて民衆を惑すものあり、然も相當の廟産を有し乍ら國家の爲何等圖るところなく民心をして盲信盲從せしめつゝありかゝる現状を放置せんか佛道教本來の眞義を喪失するのみならず世人の疑惑を招來する所多し僧道の改善訓練なくして僧道の維持は絶對不可能なり

辦法

一、世人を迷信にならしむる經典の刊行を禁ずべし
一、經典を修正し講義を編輯して各寺廟に配布し指針すべし
一、僧道講習所を設置して正しき觀念を養成すべし
一、僧道規程を制定し以て其の怠惰性を除き社會事業の補助ともなすべし
一、廟産を整理して僧道の無益なる浪費を防止すべし
一、地方警察署の許可あるにあらざれば僧道の寄附募集を禁ずべし◇

教科書の圓滑化に關する件（建平地區喀剌沁右旺業甸分會提案）

理由

旗内は山岳地帶にして農民散在し兒童は就學するも學校は遠距離にあり副村内には義塾あれども使用する教科書は舊式の書にして新學制により指定されたるものに非ず且つ學校に中央より配給せらるる教科書は配給圓滑を缺き講讀上困難を感ずる實情なり

辦法

1、義塾全般に新教科書を普及せしむること
2、中央に於て之か配給上遲延或は部數不足を來さざる如く方法を講ぜられ度きこと

奉天も住宅地獄
協和會緩和に協力

奉天の住宅難は難の域を越えて正に地獄といつてよく悲慘な「家なき市民」彷徨の姿は目もあてられぬばかりで、房産會社協和會奉天市本部、その他が躍起となつてゐるが、燒石に水とはこのことかと思はれる有樣である。協和會市本部の住宅對策委員會の調査によれば現在奉天では日系四千戸、滿系八千戸の住宅が不足してゐるが、

去る

六月中旬、日系側の四千戸は滿洲房産會社が引受けて簡易住宅を建てることに決定した、なほ房産會社では曩に滿洲國官吏の代用官舍を三百戸建てる豫定もあつたので今年度は併せて四千三百戸建つわけで大東區、北陵、鐵西、砂山の四數地の中北陵と砂山は請負業者も決定、地鎭祭も濟ましたが、大體結氷期までには全部完成する見込である、その他一般業者が建てつゝある住宅も相當あるのだが、鐵材が無いために建築を中止してゐた處も多く、これに對しても一月から三月、四月から六月、七月から九月、十月から十二月の四期に分れて入つて來る鐵材の市中販賣を中止して、

日滿

商事、協和會市本部に委託し、住宅の建築用に當てることゝなり協和會市本部で希望者を募集し、そして既に第一期分の二百五十噸は公定相場で引渡しも濟み、四月から六月までの分は百噸來てゐるが、これも順次分配する筈である、このやうにして今年度の住宅難緩和の見通しはついたものゝ、これから年々增加する人口に對してはどう處置するかの問題に就ては、現在の住宅對策委員會の名稱を住宅委員會と改正し、年毎に市民の住宅難を救ふ方針に決定、これまで

奉天

には煉瓦工場も相當あつて困らない筈なのに現在のやうに不足するのは結局、これを作るに必要な石炭が入つて來ないからで、今後は、その方面の自給に對しても住宅委員會が活躍する筈である

各部科の意見を求む
企畫上の協議

躍進協和會の體勢整備のため中央本部企畫局案を決定したことは既報の如くであるが更に各部科の全般的な意見を求め最後的審議をなすため十二日（土曜日）午前九時より第一會議室で協議會を催すこととなつた

全職員に對して研究事項を通告
機關紙『協和運動』發行を前に

會務職員意識統一の研究機關として發行される「協和運動」は愈よ九月から開始することゝなつてゐるが、編輯委員長には企畫局副局長半田敏治氏、委員には中堅有力部員が夫々決定した、先づ最初の研究題目として左の諸點を全職員に通告した

一、全聯の政治的効果
二、全聯に對する會務職員の役割
三、全聯代表の政治的能力、社會的地位
四、本年度全聯への希望
五、聯合協議會を如何に日常分會活動に結びつけるか
六、省聯、縣聯の反省批判
七、代表の意見希望

地方滿人と融和の會
勤勞奉仕隊、開拓移民

磐石縣の青森縣建設勤勞奉仕隊、煙筒山開拓移民は十三日午前九時半より磐石で事變殉職殘勇士に對する合同慰靈祭を執行することになつた、一同は慰靈祭終了後吉林省公署滿拓後援のもとに地方滿人との融和の會を催し運動會、懇談會、角力、演藝會等に依つて大いに民族協和の氣勢をあげることとなつてゐる

洮南地區本部

防衛令下にある洮南協和會地區本部にては即應すべく迅速なる活動振りを發揮しつゝあるが、特に最近分會の改組を斷行し内容充實せる分會の結成を見るに到り一方特別工作班を結成し分會組織の強化指導に乘り出すと共に「デマ」の防止に、宣傳宣撫班に約二十五名の班員は地區本部指導の下に眞劍な活躍を續行しつゝある、此の組織は會務の機構とし恒常的に存置さるべく將來の活躍を期待されてゐる

農村地區巡廻工作（第一信）

新京郊外地區の農民に協和挙公心を喚起すべく首都本部では七日より十三日迄一週間農村巡廻宣撫工作を實施中で、淨月區の農民に大歡迎受けつゝあるが十日第一班より現地工作ルポルタージュ第一信が到着した

農民等感謝す
—現地報告書—

我々工作班の來訪は時ならぬ村祭が盛大に行れた樣のものらしい

我々は其處に來て見て感じた點を二三書きしるしたいと思ふ

組織工作、分會活動の線より見た淨月連絡幹事會は某連絡幹事長の努力によつて相當に浸透して居るのには一驚した分會の下部組織即ち班組織まで一應組織されて居た上に幹事長主宰の下に班以上の集會が適時行はれて居る程でこれは奥幹事長の努力の結晶である

農繁期で班長會議召集が無理だと見れば幹事長自身の分會巡廻工作が行はれるのである

協和會の組織はたくましく育ちつゝあるの感を強くする、我々は更に強くはぐくまねばならない

施療に就ては南關の娘々廟會では外傷腫物等の患者が多數たつたので滿赤施療班は今度もそれに對する準備をして來たのであるが此處での患者の大部分は眼疾とマラリヤ患者なのであつたその準備は明朝までに取そろへられる筈であるから、漢法醫では處置出來ぬマラリヤ退治はこの施療班をたよる他に方法ないわけで農民から限りない感謝を捧げられるであらう

映畫會も可成成功と云ひたいがこれについては更に研究を要するもの多々あり施設の不備は致命であつた

我々の工作第一日は終つた、天幕に寢る、更に一層の努力を明日の工作に注ぐための我々の休息の爲めに（七日夜十一時）

新版『滿洲史』の一項
阿部比羅夫と民族協和思想戰（六）

小森丈夫

渤海國の序幕歌

私は、それで、越後の國とか、越後獅子とか、越中富山のハンゴン丹（有名な賣藥の名前であるが私は御恥しい事に其字を知らない）とか、又は上杉謙信の七言絶句

霜ハ滿營ニ滿チ
秋氣清シ
數行ノ過雁
月三更
越山併セ得タリ
能州ノ景
莫遮、家郷
遠征ヲ思フ

の所謂『越山』とか、凡そ斯ふ云つた言葉即ち、越の字をエチと呼ぶ言葉に接した時には、民族學的にチツとも懷しみの念を覺えないけれども、一度び、三越百貨店の名を耳にした場合は、越後屋呉服店から讓受けた『越』の字を、同百貨店は能くも聰明に『越』と呼んで呉れたものであると大いに喜んで居る

花子　では、太郎さんなンかは三越百貨店を御跳めになる毎に、越の國乃至越族（高志族）を聯想なさるンでせう。男と女ッて隨分頭の働き方が違ふものね

太郎　越族と云ッたッて、同民族の全部が全部とも、抗日思想——民族協和に反對の思想を持して居た譯でない

花子　一介の武辨に過ぎなかつた安部比羅夫にも、そんな難しい事情が解つて居たか知ら

太郎　人材を共麼に安く評價するもンでないよ。彼は阿部比羅夫が渤海國の建國のそもそも第一歩の地盤を踏み固めた殊勳者であつた事實を知つて居るかい

文學博士稻葉岩吉や衛藤利夫の物した書に依ると、渤海國は滿洲に現はれた最初の親日思想國であつたと云はれる渤海國は人皇第四十五代聖武天皇の神龜四年（唐國の開元元年、西暦七一三年、即ち阿部比羅夫が滿洲の越族を討伐してから五十三年後）に建國したが、爾後二百年の間に、日本へ三十五回の多きに亘つて親善使節を派遣して居る

家庭

=== 大衆科學知識 === 新代用燃料車のお話

木炭から「アセチリンへ」『酒料混用車』も登場

現在、國策燃料を乘せて例の木炭バスが動いてゐますが、更に此の燃料統制を強化する爲、今度新しくアセチリン自動車が登場せんとしてゐます、今次のアセチリン自動車に關する色々な説明を斯道の權威者に伺つてみました

此のアセチリン自動車は、現在全國にある自動車を更に一割だけ代用燃料車にすべしと云ふ鐵道省乃至商工省の御達しから出現したものですが、今まで實驗室に閉ぢ籠もつてゐた奴が今度愈よ線路試驗に移された譯です、そしてその試驗の結果はなかなか良好で從來の木炭車の様に、一時間以上停車すると再びスタートするのに十分間も要する等と云ふ缺點をちやんと補つてゐるのです、アセチリン自動車の原料はカーバイトですが

此の カーバイトは御承知の如く、肥料、食料、製鋼、アルコール等のあらゆる部門に化學原料として使用されるものですから、物資節約の折から中々其の大量を自動車にのみ使用する譯に行かぬ狀態です、これが此のアセチリン自動車の缺點と云へば缺點ともなり得る處でせう、カーバイトとは無煙炭と石灰石を、電氣分解した物を云ふのですが、此の電氣分解に要する費用が大變なもので、カーバイト自身の値段の約八割を占めてゐます、さて此の自動車の大體の構造説明に移りませう、自動車の型は普通の木炭自動車のそれと同樣で、車體の後部に小さな箱を取り付けた例の奴ですが、其の箱の中に這入るのが木炭の代りに白い堅い粉末のカーバイトになる譯です、此のカーバイトに水を混じて

瓦斯 を發生させるのですが、此の瓦斯が即ちアセチリン瓦斯で、同時に燃料瓦斯でもあるのです、此の瓦斯は非常に強い溫度と壓力を伴ひますから、パイプやタンクが爆發せぬ様に極低溫、低壓で瓦斯を發生させる様に裝置されねばなりません、斯うした危險性があつた爲に、アセチリン自動車は長く實驗室にゐたのですが之等の危險に對しても大丈夫だと云ふ安全裝置が完成されたのです

なほ 此のアセチリン自動車と一緒にアルコール多量混用車も使用される事になりますが、これは從來のガソリンに、アルコールを二割混用してゐたのが五割混用まで進歩せるもので これも化學的な實驗に依つて何等自動車そのものの性能に差支へずと云ふ事が實證されました、やがて此のアルコール多量混用車もアセチリン自動車と共に線路試驗から街頭へ颯爽と其の勇姿を現す事になるでせう、振返つて之等の代用燃料車を考へる時、木炭からアセチリンに進む迄の數々の化學的な努力と共に火鉢の中に起る炭火や夜店に光る

青白 いあのアセチリン等の聯想から何かしらロマンチックな感慨にも打たれます、かうした代用車は出來上つた當座何時も非常に高價なものに付くのですが、高價でも原料さへ豐富であれば立派な代用品と云へるのです

海外話題

女六人で三十七人の夫 強心臟女史達の再婚記錄

女六人で三十七人の夫と言つても、一妻多夫といふわけではありません、ニューヨークで心臟女史達の再婚記錄です まづ婦人牧師のスタイアーさん（七七歳）が九人目、次はミヤイナー夫人が八人目、ワーバートン夫人七人目、オペラ歌手のワルスカ婦人四人目、マクビー夫人（四四歳）五人目、ジョイス夫人四人目、といふ強心臟ぶりで、最後のジョイス夫人などはたつた四回の結婚なんて謬すぎるわとお仰有つたさうです

美人の標準 ―學者の測量―

皆さんは世界的肉體美の基準がどこにあるか御存じですか？ 或學者が美人たちを測量（？）した結果によると次のやうな方程式が出たといふことです（胸廓、臀部、大腿の各周圍）―是を―（頸、腰、手首、足首の周圍に身長を加へた半分）―で割り―（百から百六）―迄の答へが出れば―その人は美人なりといふのです、如何ですか？ 皆さんも一つお試みになつて見て世界的肉體美の持主たることをお誇りになられませんか？

お洗濯の要領 秘訣十二ヶ條

家庭洗濯の要領を個條がきとして申上げませう

（一）木綿や麻の様な植物性のものと、絹や毛の様な動物性のものとの二つに分けます

（二）この二種の內から白地と色物とを分けます

（三）洗濯は白いものから先に始め、次に薄色の色物更にだんだん色の濃いものを洗ひます

（四）白い物と色物を一緒につけると汚點が出來ますから別々としておきます

（五）白い木綿や麻のものは薄いソーダ液につけておいて洗ふと汚れが樂におちます

（六）白い木綿や麻物を純白に洗ふのには、石鹼水で煮洗ひいたします

（七）中形の浴衣などは熱い石鹼湯で洗ふと色がさめます、なるべく水で洗ひ汚の多い部分だけ石鹼液をブラシにつけて輕く擦つて洗ひます

（八）毛織物を縮まぬ様に洗ふには、上質のマルセル石鹼の溫湯でかるく洗ひます、手あらくもんだり絞つたりすると縮まります

（九）絹物はすべて上質のマルセル石鹼で洗ひ、洗ひ上げてから醋酸を一、二滴たらした水の中を通して下げると光澤が出ます

（十）人絹やス・フはなるべく水の中に長く浸けておかぬ様に手早く洗ひます、固く絞つたり強く揉んだりしていけません

（十一）白い木綿や麻の漂白には晒粉を用ひます

（十二）白絹や毛の漂白には酸性亞硫酸ソーダか過酸化水素にアムモニアを少し混ぜた液を用ひます

日本最古の忠魂碑 九段で發見

◇……今事變を機會に全國各地に忠魂碑、忠靈塔、忠靈館等を建立して戰歿勇士の英靈を慰め勳功を永久に傳へようと大日本忠靈顯彰會を組織し全國に大運動を開始してゐる折、日本最古の表忠碑が東京の眞ん中で發見された

◇……場所は九段靖國神社に程近い軍人會館の正面入口九段坂巡査派出所脇の片隅で人々から忘れられてさびしく建つてゐる

これは明治十年二月鹿兒島に起つた西南の役に從軍、天朝の御爲に華々しく散つた東京の勇士を祀つた碑で畏れ多くも大勳位熾仁親王の篆額をもつて明治十一年九月當時の牛ヶ淵公園（現在の九段軍人會館庭園）內に建立されたものである

◇……この意義深い〃忘れられた表忠碑〃を發見した人は、故岩野泡鳴氏長男日本橋區役所庶務課選擧係の岩野薫氏で、氏は先般來日本橋區長史を

◇……獨力鋭意調査、初代日本橋區長（當時は第一大區といつた）に相當する江塚庸謹氏の遺族（豐島區西巣鴨二の二〇四〇江塚柳三郎氏）から當時の庸謹氏の寫眞を借りようとした際偶然にも同じ手文庫の中にあつたこの表忠碑裏表二枚の寫眞を發見、早速持歸つて種々調査したところ前記の場所に發見されたわけだ

◇……表面には熾仁親王の篆額を初め奉り中郎正直氏撰になる碑文、詩が刻まれ、裏面にはこの碑の獻納者である江塚庸謹氏を初め區長、戸長、書記等當時の東京區役所關係者三百名の氏名を列記してある

連載漫畫 オテンキメロチヤン 長崎拔天作

ソノトキカイテキタ ニガホヲ サシアゲマス

マアワザワザ アリガタウゴザイマス

マア コレガ オトウサマデ ゴザイマスカ

ヨッポド ゲキニ ナリマシタト デスワネ

ワハッ マチガヒマシタ ゴメンナサイ オタクノハ コッチデス

エヘヘ

盟邦土產話

強制的に結婚させる 女中使はぬ主婦

ドイツ國立劇場の日本女優湯淺初江さんは、こんど十五年ぶりで懷しい故國の土をふみ、日本の演劇を研究して再び渡獨の豫定ですが芝居氣拔きに語る盟邦ドイツの近況、食料品の切符制度や、產めよ殖やせよ、などには、我が國の家庭にも參考になる點が多いと思ひます。

ドイツ でおしやれをする婦人は藝術家だけ・素人の婦人は本當に白粉氣がありません。そして地方獨特の風俗が貴ばれ保存される傾向です。獨身者は家を借りるにも二間以上の家は借りられません。日本のやうにドイツでも家が不足してゐるからです。

結婚は 官廳でも會社でも殆んど強制的といつてよく、未婚青年には月給を拂はぬ、既婚者と變つて貰ふといふやうなところもあるくらゐ ところで未婚青年の言分をきくと、ドイツの女性は男性のやうで女らしさがないから結婚する氣にならぬといふ。これはヒトラーユーゲントのカーキ色服を着、髮も男の様に短く脚の太い女子の事をいつてゐるのでせう。そして日本女性は女らしくていゝとお世辭をいふのです。百圓ぐらゐの月給で子供八人も產み女中も雇はずやつてゐる本當の良妻賢母型女性があり、あちらでは上、中流婦人を問はず

主婦は 御用聞きの配達を待たず、女中も使はず、すべて自身大きな籠を下げて野菜でも肉でも買出しに行きますから、長屋のおかみさんも警察部長の奧さんも外見では區別できません。とヒトラー婦人會が活躍して貧しく不健康な母親や子供達を避暑にやり、その留守を守つて勤勞奉仕です。產めよ殖やせよの聲も盛んですが、三四人の子供が普通で、六人以上になると珍しがられます。午後になると手のすいた家庭の婦人は、殆んどカフエに集まつて

お茶を のみながら婦人問題を話し合ひます、カフエは社交機關です、ドイツでも職工さんが優遇され、腕のいゝ人は月千マークをとるほどです、バターは一人一週間一ポンドの割合で切符制度、コーヒーと豚肉も切符制度ですが切符は區役所でくれます

家庭は 頭割で行くと大人數の損で、一人半ポンドへらになります。卵は一週間も全然卵のない日が續くかと思ふと次の週は卵ばかりつり買てゐるといふ妙な狀態です。最近、サメ、ヒラメ、鮭などの魚を獎勵してゐますが一般にドイツ人は魚は好きでないやうです。臺所のゴミなどは地下室の鐵製の箱に入れておくと三日に一度は必ず清掃され、冷藏庫はどこの家庭でも電氣をつかつてゐますから、スヰッチひとつで用が足せるし、最近では炊事をするにもガスより電氣の方が使はれ出しました

乳兒の死亡率 南濠洲の最底記錄

國際危機再來の聲に脅えた世界各國では、一時の產兒制限運動は影をひそめて最近出產獎勵、死亡率減少に大童になつてゐるが、昨年度南オーストラリアでは乳兒死亡率の少いことに於て世界記錄を樹立した、即ち南オーストラリア州政府が最近發表した統計によると昨年同州の乳兒死亡率は出產千に對して三〇・六〇で從來の各國統計より遙かに低位であり、人口稀薄に惱む濠洲のことだけに、注目されてゐる、因みに從來の記錄はニュージーランドの出產率千に對する三〇・九六である、尚一九三二年の各國の乳兒死亡率は左の通り（出產千に對する死亡率）△米國五九△ドイツ六六△英國六一△フランス六七△イタリー一〇五△日本一〇七△印度一二〇△チリー二五二（アデレード濠洲發同盟）

けふの番組 十二日（土曜日）〔MTCY新京放送局〕

朝

六、〇〇（新京）建國體操

六、一八（大連）入港船のお知らせ

六、二〇（東京）ニュース

六、三〇（大連）中等滿洲語講座

六、五五（新京）朝の修養 協和の心 秩父固太郎

七、二〇（大連）朝の音樂 恒吉忍雄（レコード）一、ヴァイオリン獨奏 モスクワの思ひ出 ウイニアウスキー作曲 二、ピアノ二重奏 アンダンテイーノ變想曲 シユーベルト作曲 三、管絃樂 歌劇「蝙蝠」仲よしワルツ ヨハン・シユトラウス作曲

八、二五（新京）建國體操

九、〇五（東京）經濟市況

九、三〇（東京）經濟市況

一〇、〇〇（大・新）經濟市況

一〇、〇五（哈爾濱）幼兒の時間 スケッチ「小島さん」 友野俊平

一〇、二〇（哈爾濱）家庭の時間 神社參拜と神祭の心得 哈爾濱神社々司 鈴木雄二

一〇、四五（奉天）家庭メモ

一〇、五〇（奉天）料理獻立

一一、三五（大連）經濟市況

一一、四〇（東京）經濟市況

一一、五九（東京）經濟市況

晝

〇、〇一（哈爾濱）晝の演藝 フリュート・オーボエとピアノ フリュート デイミドス オーボエ ソリーン ピアノ フオーキナ ドンジョヴァンニ幻想曲 モーツアルト作曲 一、アンダンテ・グラーヴェ 二、アンダンテ 三、アレグロ・ヴイヴアーチエ 四、マエストーゾ

〇、二〇（大連）歌謠曲（講談社提供キングレコード）（イ）箱根八里 永田絃次郎（ロ）向ふ横丁 長門美保

一、〇〇（東・新）ニュース

一、一〇（大、新）經濟市況

二、一〇（大連）經濟市況

三、二〇（東京）經濟市況

四、〇〇（東・新）ニュース

四、四〇（大連）經濟市況

五、二〇（奉天）ニュース「鮮語」（奉天）演藝「鮮語」

夜

六、〇〇（東京）子供の時間 童話劇「アリとマツ虫」 中野茂脚色 アリ 木村和子 マツ虫 中里けい子 外大勢 解說 田中まつ子 合唱 東京子供音樂會 伴奏 東京放送管絃樂團 指導 大津三郎

六、一七（東京）音のなぞなぞ

六、二〇（大連）コドモの新聞

六、二五（哈爾濱）初等ロシア語講座

七、〇〇（東・新）ニュース 櫻木新吾（新京）告知事項・今晩の番組

七、三〇（大阪）國民歌謠 齊唱 大阪放送合唱團 指導 長井齊 曠野の開發 土岐善磨作曲 乘松昭博作曲

七、四〇（上海）記念講演 中支方面聖戰二周年を迎へて 上海特別陸戰隊司令官 宍戶好信

八、〇〇（新京）ノモンハン事件特輯（五）ニュース映畫に聽く 擔當アナウンサー 本莊貫一 擔當アナウンサー 伊藤正

八、二〇（東京）冷熱を探る（錄音）『滿映試寫室より』

八、三〇（東京）詩劇 アイヌ敍事詩「ユーカラ」より 西浦の神 金田一京助譯 森本薫脚色 伊藤昇作曲『配役』西浦の神 薄田研二 幌尻の神 小杉義男 里の兄神 本庄克二 同姉神 日高ゆりえ 同妹神 夏川靜江 天門の奉行 瀧英一 その他天門奉行大勢 歌手 波岡惣一郎 同 由利あけみ 合唱 ブリユネットアンサンブル 伴奏 東京放送管絃樂團 演出 青山杉作 音樂指揮 伊藤昇

九、三九（東京）時報・ニュース・ニュース解說（新京）ニュース・告知事項・明日の番組

一〇、三〇（新京）今日のニュース

一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）

學藝

ボヘミアンガール日記（二）

吳似鴻
川內堯譯

一月二十九日
脚よ、歩け！
脚よ、歩け！
歩けよ、何でまた停る？
脚よ、早く歩け！
お前の路を速く歩け。
おゝ、私は知つてゐる
お前は歩けないのだ、歩くべき路がないのだ。
學校へ行くか？
もち學校の門は閉つてゐる
友人の家へ行くか？
友人は友人でしかない
故鄕へ歸るか？
旅費が少しもない。
しかし脚よ、お前は歩かねばならぬ
脚よ、歩けよ！
歩けよ、私の空いた腹を支へて歩けよ。
泥濘の路に
髮を亂して歩く女の子

脚の運びのまゝに、しよんぼりと歩く
人生に毫も目的がないかの如くだ

痛泣後、上海にて

若しも私が食ひ着るために生活するのなら、小學校の先生をしてもやつて行ける。妻となり、子を生むために生きるのなら、私も妻となり母となる資格がないのではない。だが私はその兩者とも欲しない、私は食ふものも着るものもない流浪者になりたいのだ。着、食ひ、妻となる、子供を生む、それは女が當然に盡すべき義務であり享くべき權利である、しかしそのやうにして一生を終りたくないのだ。數千年來の女には一人も本當の女はゐなかつた、本當に自分の仕事をやつた女がゐなかつた、ただ居候だつた、男の支配を受ける動物だつた、四圍の壓迫を知つてもその天分を發揮することは出來なかつた。

あゝ、この盡きぬ恨み！

午後五時痛恨して記す

結局どうなのか？このやうにして一日一日を送つて行くのか？何とか方法を考へなくてはならぬ、しかし私の頭は考へ過ぎて痛い、そして結果は茫としてまとまらぬ。

明日は出掛けようか？

何處へ行こうか？

歩きながら考へよう―ともあれ一切は運命に支配されてゐる。私にはそれがよく判つた。

私は何としても彼女と一緒に生活することは出來ぬ。私は私の健康を保持しなければならぬ、私の前途は彼女と遠く離れてゐなければならぬ、私の世界と彼女の世界とは全く違ふからだ。私には彼女の苦しみがよく判つた、もう彼女と一緒にゐて苦しみたくはない。……

世間の男は女をあまり輕蔑してゐる、そしてこれはあまりにつまらないことだ。少し美しい女を見ると天使みたいに崇拜する、少し質朴なのを見るとその女が醜女展覽會で褒賞でも貰つたらいゝやうに思つて罵る、これぢや人間的でない。これが知識人の取るべき態度なのか？

非常に頭が痛い。

その夜

七・五の詩律に就いて

董川千童

五音と七音との詩律は、日本詩歌の基礎的律格として古來愛用されて來たが、自由詩の成立した後も依然として中心的詩形の位置を確守してゐる。そのうち最も原始的にして單純なる形態の詩形式は、所謂七五調であり、五七調である。

日本自由詩壇に於て、此の律格に眞の生命あらしめ、始めて詩人の呼吸を此の單純素朴な詩形に托して、しかも十分に詩精神を現はし得たのは島崎藤村の『若菜集』と『落梅集』とである。此律格は比較的單純なる純情の吐露に適するものである。また、上田敏が獨逸小曲をこの純一素朴な感情の波に乘つて飜譯し、此の律格の選擇は極て當然な詩調でもあつた。「海潮音」に於ては、正格な七五調として、アアレントの「わすれなぐさ」、ブッセの「山のあなた」、クロアサンの「秋」、ボシンゲルの「わかれ」、オオバネルの「故國」等に、いづれも原調に適して、純な氣息を感ぜしめるのに成功してゐる。

かかる七五調は、日本詩壇で、「海潮音」が最初に響かせたものであるが、蒲原有明へも、北原白秋へも、おびただしく餘韻を傳へてゐる。上田敏の七五調に變調を加へた點ではシエイクスピアの「花くらべ」クリスティナ・リゼツテイの「花の教」等があるが原調を考へると、獨立した上田敏の創作品として味ふ興趣を感ずる。

同じく、上田敏の「海潮音」で五七調の好例は、ストルムの「水無月」と、エルハアレンの「鷺の歌」とによつて代表されるか、七五の正調にくらべて五七調は多少呼吸が重くなるだけ、强弱四脚律の氣息に比較的適した原調の律格となつてゐる。

島崎藤村は七五・七五、五七・五七、合せて二十四音を一行とする律格を案出して、日本語のリズムの莊重にして均整のとれた、典雅にして清新た瑰麗體を創出した。島崎藤村は、「一葉舟」の「鷺の歌」の中に續いて土井晩翠は、その「曉鐘」の「萬里長城の歌」や「國瑋宴を弔ふ」等の中に、これを用ゐて、かなりの功ををさめたのである。全く日本詩壇は一般に言つてこれまでに、此の律格を愛用したものは、あまりなかつたと言つてよい。上田敏の、七五七五、二十四音調で終始一貫したものは、ルマント・ドゥリイル全部と、エレデイヤの「珊瑚礁」と、ボオドレエルの「信天翁」、「薄暮の曲」「人と海」と、都合七章である。

是等の譯詩に接するもの、翠然として高踏派の深沈雄大な辭章、或ひはその正系の巨擘の比類なき絢爛美辭が七五の日本語調の句法に、直ぐに會得したことを知りうるであらう。古來、譯にしてかくまでも七五調に原典のこころとかたちとを生かしえたものは少い。

次に、五七、五七二十四音調は、エレデイヤの「床」と、プリュドンの「夢」と、ボオドレエルの「破鐘」と、都合三章であるが、いづれもとりどりに、五七の言調は原作の神韻に迫つて、大きな成功を見せてゐる。なほ、上田敏はかかる二十四音調の變調として、五七・五七・五・七、即ち十七音十九音交錯調なるものを創始した。これはエレデイヤの「出征」に用ひて、原詩の鬼工を殆んど奪つて、一世を啞然たらしめた音調である。

蒲原有明は、そのためか上田敏の譯業後間もなく、「豹の血」の聯彈八章の中に、廿四音調の變調をその藥籠中のものとして上田敏の跡を追ひ、北原白秋もまた「邪宗門秘曲」の新體の中に兩先進の開いた道を歩んで、此の律格を日本詩壇の一正型に高めることが出來た。

上田敏の、ユウゴオとコペエとの物語詩二章は、原調がそれぐ十二熟音律であるが、その詩感・質に應じて、「良心」は、大體五・七・五・十七音一行を骨格として、時にこれに破調を加へる新體を創め、「禮拜」は物語の中心を七・五の聯續調でつなぎ、その中間に破調を加へて、なめらかなしらべを突兀たる調諧で破り、七・五の長編がとかく陷りがちな單調を救つてゐる。同じく六脚十二熟音律ではあつても、マラルメの「嗟嘆」は、原作詩の幽婉で思ひ深げな氣息が全曲を貫いて二十四音調では少し呼吸が長すぎるために、二音を減いた五・五・五・七、二十二音調を創始した。

また、ヴルレエヌの「落葉」のやうな四綴の短氣息―そこはかとなき落葉の散るあはただしさに、飄零の生をしのばせる、五音一行の短氣息體を創めて、五音律の用法に成功した。レニエやグリッインや、サマンの自由詩形に對しては、五音七音を骨子として、これを縱橫に交錯させた一種特異な長短錯綜調を創めて、これは蛇體のうねくした一種の風格に富む詩律で、自由詩形にふさはしく五音七音が象徴派の原調に緊密な詩調となつてゐる。

上田敏は、「海潮音」に於て、七五正調、五七正調、七五、七五、二十四音調、五七五七、二十四音調、五・五・五・七、二十二音調、十七音十九音、交錯調、五・七・五十七音調、五・五・七、十七音調、十二音、五音、交錯調、一行五音調の定形律、五・七音を中心として三・三・四・六等の破調律格、純然たる自由詩形等に至るまで、殆んど日本語の詩形として想像しうるかぎりの諸形態を試作し盡した。

その定形律は、日本詩歌の自由詩形として、七五調の原調を獨立したものであることは、蓋し以上の略論によつても明らかなところであらう。

（一九三九・六・一六）

コーラス

西谷正夫

花粉の淫らなコーラス
ギターリストのしなやかな指
匂つてゐるのはやはらかな流動美
息づまる焦燥のもうこれぎりの烈しい接吻
而羞っ
處女のぬくみの灯に透き冴え
みんなみんな愛しないいろ
淋しいコーラスよ

海港

セロリイと白い鷗
別離の埠頭に
歐洲メールのW汽船は鎖を解き
―
海を越える鄕愁に
氣象觀測所の旗は晴れである
セロリイの齒に沁む別れよ
海を越えて海に浮ぶ半世期
白亞の殿堂よ
セロリイと鷗の窓と
季節風と黑潮と
玻璃窓の彼方に想ひでは湊すぎるよ
セーラ服に口紅切なく吐息して

風俗もの

深田久彌「上流家庭」（『文藝春秋』八月號）

これも風俗ものの一つ　東北から工場へ買はれて來る九人の少年、少女たち。だが、「人買ひ」は警官につかまり、少女たちは或牧谷所に入れられ、やがて女中として上流家庭へ住み込むことになる。少女たちにも色んなタイプのがゐて、面白い雰圍氣をつくり出す。或る家庭に入つた少女は、すつかり自分たちのそれと違つた社會を見出し驚きつゝも、よし私も働くぞと氣負ひ込む。

短篇ながら面白く讀める。しかし、それだけのことでそれ以上のものはない。もつとこの少女を中心に長く書いて行けば更に見られるものとなるのではあるまいか。このまゝではお粗末である。

（御垣衛士）

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△經濟關係法令並佈告集（第五輯）（新京商工公會、一圓）
△電業（八月號）大連特輯號として種々の記事を盛つてゐる（新京、電業社員會、二十錢）
△滿洲國を語る　武藤、隈部、風早諸氏が滿洲國について語つた所を收錄（新京、滿洲國通信社、十錢）
△關東局物價賃銀調査日報（一一一號）（關東局）
△重要特産物檢査成績年報（滿洲特産中央會重要特産物檢査所）
△國民法律顧問（八月號）（東京市荒川區尾久町、國民法律顧問會、二十錢）
△實業之朝鮮（八月號）朝鮮經濟界についての各種記事を盛る（京城府本町五ノ一六、實業之朝鮮社、五十錢）
△日本刀工年表（富田正二編）靑來より現代に至る刀工について解說した年表（京都市上京區廣小路寺町、立命館出版部內、日本刀研究所、五十錢）
△正金週報（三〇號）（橫濱正金銀行）
△協和（八月一日號）黑田源次「支那の醫學」「克山驛」その他（大連滿鐵社員會、二十錢）
△滿洲歌人（八月號）先に病死した中山登志夫氏追悼特輯である、その外に多くの作品も載せられてゐる（哈爾濱市河溝街二八、滿洲歌話會、五十錢）

潑剌たる、夏の健康美!
海に・山に・野に
大氣をすひ紫外線を浴びて體力を養ふに絶好な時期です
潑剌たる健康のある所必ずスッポンホルモンの一瓶あり
補血 強壯
全滿各地有名百貨店・食料品店 藥店にて販賣
スッポン
ホルモン葡萄酒
釀造元 滿洲國新京
滿洲酒造合名會社

內科 性病科 產婦人科
畑醫院
豐樂路モンテカルロ隣 電三一三二〇
パン
特製品カステーラ
學校 官廳 商店 御用達
カネタ製麵麭工場
西四馬路電話(2)一八六六番
事變公債
高價買入
裕民 彩票 販賣
商品券
の賣買も致します 精々御利用下さい
泰正號
新京祝町三丁目(南廣場興銀横)
電話③二六四四番
牛乳は
全滿に誇る
新京ミルクプラントへ
(御見舞品に牛乳券を御利用下さい)
一合七錢 一升六十錢 卸
電話②二八五七番
支配人 柳川吉美
宇治茶と世帶道具の店
河久商店
三笠町日本橋通角 電(三)三二〇四番
營業御案內
國際運送及運送取扱、通關代辦、倉庫及金融、火災海上運送保險、荷造及市內運搬、引越荷物、人夫供給、委託賣買
新京富士町二丁目二十七番地
國際運輸株式會社 新京支店
電話 事務所 代表(3)六九一一
支店長席 庶務係 經理係 保險係 金融係 倉庫係 運送係 發着係 トラック係 勞務係 運輸役席 運輸役席
直通電話
庶務係 到着係 鐵道貨物取扱所 貨物通關所 稅關構內詰所 手小荷物取扱所 荷造係 日出町倉庫 專用線倉庫 石炭運搬係
3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3
六八七九 二四八五 二六六五 三〇五九 二六九二 三一三六 二六九五 四〇四二 六一九七 五八八〇 二一三〇 五八八九

汗にむれ
陽にやかれ
烈しい潮風に
荒さされて
夏は髮のいたむ時…
花王シャンプーの軟らかな泡で
根もとからいたわってさい
下さい
松竹大船 高峰かね子
花王シャンプー獨特の配劑はお髮にしっとりと彈力を與へ拔け毛・折れ毛をふせぎます
花王石鹼株式會社長瀨商會
花王シャンプー
止レ!
惡疫ハ斷ジテ通サンゾ!
カルピス坊やその六
カルピスに含んでゐる乳酸は、胃腸を護り、整へるばかりでなく強い殺菌力を持つてゐますから、夏のお子さまには絶好の飲物です
カルピス
酸乳・味涼
料飲強滋

御遺骨けふ南下
昨夜公會堂でお通夜

國防第一線の野に興亞の礎として散華した赫々の武勳に輝く皇軍勇士の遺骨は故國に無言の凱旋の途、十一日午後三時二十分着列車で哈爾濱方面より〇〇柱、同七時三十分着列車で吉林方面より〇〇柱、二回に亘つてそれ〴〵戰友の胸に抱かれつゝ驛頭を埋める軍部並に在京銃後諸團體の出迎へ裡に着京、續いて弔旗低く垂れる中央通、吉野町を經て慰靈祭式場記念公會堂に入り設けられた祭壇に安置され直ちに讀經を開始、同九時から慰靈祭が嚴肅に執り行はれ次いで一夜を全市民哀悼の中に通夜した、尚遺骨はけふ十二日午前十時公會堂を出發、同十時三十分發列車で凱旋一路南下する【寫眞はお通夜】

少年掏摸捕る

十日午後十一時頃長春大街地藏寺前附近を密行中の長通路署周刑事は徘徊中の滿人少年を擧動不審で本署に連行取調べたところ長春縣生れ、住所不定掏摸業任國志(一六)で、任は本年五月頃よりボーイをするよりはと掏摸業をはじめ城内電影院前、平康里、バス内を夜晝となく大衆の雜沓する場所で大人共の懷中をリスの如く大膽にすりとつては年上の妓女に熱を擧げてゐたが捕へられるまでに數十件三百數十圓に上つてゐる

橋本中央本部長　國境勇士慰問

【バルシヤガル戰線十一日發國通】橋本協和會中央本部長は中西秘書を帶同十日午前九時卅分飛行機にてバルシヤガル戰場に到着し、灼熱の曠野にあつてホロンバイル作戰軍を指揮しつゝある〇〇部隊長を訪問、前線皇軍に對する慰問の辭を述べバルシヤガル戰線を視察した

記者聯盟慰問使

【バルシヤガル十一日發國通】バルシヤガル戰線の滿洲國通信社野戰支局の幕舍に一夜を明した全滿記者聯盟日滿軍將兵慰問使古澤團長以下六名は十一日午前七時最前線の〇〇部隊長を訪ね部隊長以下日滿軍將士に對する慰問の辭を述べた後、同七時卅分海拉爾に向つた

國都の地下鐵
愈よ本格調査へ
設計隊一行來京

既報、國都建設局の委囑を受け新京の地下鐵道の設計に當る大阪市電氣局運輸部長兼臨時高速鐵道建設部長橋本敬之氏及び同高速鐵道部設計係長光井三郎氏、同電氣係長岩田健夫氏等一行九名の地下鐵道建設隊は十一日午後五時卅分着あじあで直木參議、武藤臨時國都設局技正其他國建關係者の出迎へを受けて來京、橋本氏は驛前大都旅館に光井氏以下七名は北安路天理教宿舍に投宿した、尚一行の滯在期間は橋本氏は三週間その他は約二ヶ月の豫定で國建當局と打合せの後直ちに本格的調査を開始するが橋本部長は驛頭言葉少く左の如く語つた【寫眞は驛頭の一行】

今着いたばかりで全く白紙にあり我々の今後の行動についても直木參議、武藤技正と打合せた上でないと判らないので今言ふべき何ものもない

防犯の一助にと
雇傭人名簿作製
朝陽路町會が全市に魁けて

順天署管内東朝陽路町會では防犯的見地から雇傭人名簿を作製することになり十一日首都警察廳鑑識股の手により雇傭人百七十名の指紋、寫眞を添付した名簿を作製、順天署に備へつけたが、滿洲に於ける犯罪は統計上雇傭人から惹起することが多いので名簿作製は犯罪防止の重要な役割をつとめるものとして司法科では漸次全市に及ぼして完全な雇傭人名簿を備付ける豫定である

敏腕刑事隊
警視廳出廿名
愈よ第一線へ

首都警察廳司法陣擴充強化の呼聲に應じて滿洲國入りをした警視廳出身の敏腕刑事二十名は十二日を以つて三週間に亘る中央警察學校の教育を終へ愈々近日第一線に配置されることになつたが、このうち半數の十名は本廳捜査股に入ることに決定をみた模樣でベテラン十名を新たに加へ二十七名の大世帶となる捜査股では從來の大部屋的制度を一擲し、智能班、強力班からなる統制ある部門制度を採用、近代刑事警察としての機能發揮につとめることになつた、なほ後半數は管下三警察署にそれぞれ適當に配置される筈である

盗まれた彩票番號
實は空覺え
人騒がせな兩名に留置處分

大岡裁きもどきの長通路署司法係の三千圓彩票事件は、金籍主任以下係員の活動によつて張つた捜査線正に去る三日忽然と姿を現した大通電々管理同勤務大通能登町四四中出吉光君(二九)の使ひ同中村綾子さん(三七)の登場により取調べは進み、五日中出君を大通から呼び出し調べた結果、同君は六月二十八日新京に出張に來て金泰洋行で問題の彩票番號三二一九〇を購入籍通當選したもので、たまたま中村綾子さんが新京に行くと云ふので彩票を托し三千圓受取方を依頼したこと判明係官も筋道の通つた供述に三千圓盗難屆出主小鐵道北一號金成九(二六)及び被疑者同三〇居住の崔基濂へが留り空ら覺えの三？？？を當つたとばかりに喜び騒ぎ出して果ては〝三千圓彩票が盗まれました〟と嘘僞に記入した〝七月二日金泰洋行にて三二一九〇を買ふ〟の手帖を持參訴へ出たものと判明

一方その彩票被疑者崔を追及したところ金が寬城子に留置されてゐる間に留守居番の老婆金成烈さんが恐がつて逃げ出したので隣りの崔が代つて留守居し金の貯金帳を見付けそれに挾んであつた彩票青色三？？？五を失敬し貯金帳だけ金の友人金文浩君に預けたこと、崔は金が當つた、當つたと騒ぎたてるのでもし自分が失敬したんだと云へば破いて捨てた彩票が當つてなくても三千圓拂へと責められるのは判りきつたことであるから今迄默つてゐましたと申立てたので謎を深めた三千圓彩票事件も十一日遂に解決中出君に軍配が擧り彩票マニアの注視を浴びた珍事件も大團圓となつた

金籍主任以下係員はとんだ人騒がせな奴めとばかり金を誣告罪を竊盗でそれぞれ留置嚴重處分することにしてやつと溜飮を下げてゐる

國防獻金

今回齊々哈爾城内南城街三號趙均治氏は蒙古草原の炎熱に奮闘しつゝある國軍の勞苦をねぎらふため第三軍管區司令部を訪問し國防獻金として金一千圓を獻金したので、同顧問部では龍江省康縣職員の獻金五十圓とともに十一日治安部大臣宛獻金の手續きをとつた

四四)を峻烈に取調べたところ金が七月二日金泰から買つたと云ふ彩票が寬城子署に麻藥密賣の嫌疑で留置された七月十二日より二十三日までの間に盗まれたことは事實で二十三日釋放されて歸宅して彩票のないのに氣づき當籤番號を見てゐるうち二彩三二一九〇に眼

九月一日は〝興亞奉公日〟
强力日本の建設に邁進！

【東京國通】興亞奉公日の設定に對し、十一日官報號外をもつて左の如き内閣告諭が發せられた

□　□

支那事變勃發以來茲に二年有餘、御稜威のもと皇軍將兵の勇戰健闘と銃後國民の協心戮力とにより未曾有の戰果を獲得せり、しかれども事變の推移に善處し、國際政局の情勢に對應し、時難を克服して聖戰所期の目的を貫徹し、もつて東亞新秩序の建設を完成せんがためには更に國民精神の昂揚と、國家總力の發揮に俟たざるべからず、これ畏くも聖勅の既に諭し給へるところなり、全國民宜しく叡旨を奉體して奉公の誠を效すべきなり、惟ふに國民精神總動員は、事變勃發直後より實施され、各自相識ふて盡忠報國の精神を振起し、これを日常の業務生活の間に實踐し來れり、唯それ、今後局面の益々重大なるべきを豫想すれば、國民精神總動員も亦これに即應して更に一層の强化を必至とすべし、是れ、曩にその決意を新にし、鋭意これが實效を擧げんことを期しつゝある所以なり、よつてこゝに國民精神總動員委員會決定の趣旨を採擇し、來月一日をもつて興亞奉公日と定め、この日、即ち全國民が特に戰場の勞苦を憶ひ、自肅自制、的確にこれを實際生活の上に具現し、一億一心興亞の大業を翼贊し、もつて國力の増强を圖り、强力日本の建設に邁進する日たれ、全國民必ずやよくその趣旨を了とし、小なる實踐もこれを積んで大なる目的に到達せしめ傳統的精神力を集結して國家總力の發揮に努め、もつて叡旨に奉答するところあらん、これ本大臣の深く全國民に期待せるところなり

昭和十四年八月十一日

內閣總理大臣　男爵　平沼騏一郎

石炭の値段は上るが
一般家庭用は僅少
現在市價より一圓高

生活するものにとつて衣食住といふことはなくてならぬものであるが、滿洲ではこれと共に燃料が重大要素となつてゐる、このうちでも石炭は最大消費量を示してゐるので物價の値上りと共に家庭用石炭の値上げもあるのではないか一般の危惧が昂まつてゐるが、今度政府の物價委員會で石炭關係の最高權威者が集つていろ〳〵石炭の配給機構や値段について相談した結果、設備費や人件費等が昂騰してゐるため、このまゝの値段では充分に石炭を掘ることが出來ないといふ立場から石炭の値段を上げることに決定した特殊用の石炭やその他使用別、地域別或ひは石炭の性質でもいろいろ差違はある譯だが、山元の日滿商事への仕切り値段で平均一圓五十錢方引上げることになつたもので、勿論これは全般的の平均で一般家庭用の風呂とかストーブ、ペーチカに使ふ石炭は特別に考慮されることになつた低物價政策をとつてゐる立場からこの點を重視してなるべく現在の市價を昂騰させないといふ建前をとり、日滿商事や關係方面で相談の結果、どうしても引上げねばならない最低限度＝一噸につき一圓方を現在市價より引上げることになつた、一般家庭用として他の一般物價の値上りに比して大した開きではなく來るべき冬も充分に暖がとれるわけである

軍犬映畫と訓練
けふ午後六時から兒玉公園
本社後援　一般に無料公開

滿洲軍用犬協會新京支部では國都一戸一犬を目標に部員會員一致協力これが實現にひたぶりの活躍をつゞけてゐるが本年から目先をかへて『軍犬は先づ婦人子供から』と國婦各學校等と密接なる連絡をとり婦人子供の目から耳から軍犬熱を吹き込まうとする案を立て近く實施に着手することになつたがそれが前提として十二日午後六時から九時より本社後援にて兒玉公園内海軍記念碑前廣場に於て『軍犬映畫と訓練公開の夕』を開催訓練士の號令一下手足の如くに働く軍犬訓練實況を一般に公開し且つマイクロフオンを通して詳細說明を加へ、斯界の權威者軍犬協會事務理事出口少將の「家庭と軍犬」と題した通俗講話映畫、軍犬の基本訓練及び今次事變に於ける勇壯なる軍犬の活躍狀況を收めたニユース寫眞等を上映一般市民に無料公開して軍犬熱を煽ることになつた、なほ雨天の場合は翌日に延期される豫定である【寫眞は兒玉公園入口に立つたアーチ(上)と當日出場する大興ビル地階グリル渡邊氏愛犬フランクフオン・イチラクソー】

ミス東洋の姉妹女給失踪
桃色行狀記の暴露恐れて

市內大和通二六カフエーミス東洋こと前畑綱平氏方の姉妹女給雲井、瞳こと岡秀作家山田順子の實娘東京市本郷區湊川町一番地生れ増川淑子(二〇)及び妹の淨子(十八)は一昨年六月自分で經營してゐた大阪市南區心齋橋喫茶店パリジヤンを閉ち東京ミス東洋で美貌を謳はれ、殊に姉淑子孃は彼女を繞る數名の男性と共に街の話題を賑はしてゐたが七日午後八時半ごろ、新京驛から〝クスマヌガタツイサイフ〟ミ〃の電報を打つたまゝ行方を晦ました、心當りを搜し廻つたミス東洋では遂に發見し得ず十一日中央通署に搜査願ひを出したので鐵道警護隊其の他の機關が連絡をとつて謎の失踪姉妹の行方を搜してゐるが姉妹女給失踪の裏には次の如き種々複雜な問題が介在してゐると謂はれてゐる

即ち失踪姉妹とも對男性關係では相當に話題を流してをり、淑子孃は某轉殘會社總裁、息子某と日滿親善の戀愛關係に陷り、女給取締規則を踏み越へた行動が多く、また七月十二日からは外人某と吉林市に二十日間あまり同棲避暑をしてゐた等桃色行狀記が次々と明るみに持ち出され初めたので中央通署特務關係で内偵中そのことを知つた姉妹は逸早く逃走したものだと言はれてゐる、なほミス東洋には姉妹で前借八十六圓をそのまゝとしてゐるが姉妹の收入は一ヶ月平均一千圓を下つたことがなく無軌道な振舞もそのため見逃されてゐた模樣である【寫眞は雲井(上)と瞳】

馬車會社　設立に決定

新京交通委員會は十一日午後ヤマトホテルで開會、市内交通機關の整備、其の他を懇談したが席上市民の足充實の一對策として馬車會社創立の件を內定、小委員會を結成して來週から新會社の具體策を進めることになつた、資本金は五十萬圓で大體今年一杯は創立しやうと言ふ段取りであるこのほか議題を賑はしたのは市內バスを經營してゐる新京交通會社の赤字補塡問題で、交通會社は半期に約十四萬圓からの赤字を出してをり、從來缺損高は大株主である市當局と滿鐵で、これを補塡して來たが何時までも斯んな經營狀態でゐては心細いと市當局が先づ悲鳴をあげ、此の日の委員會に良案如何と提案した譯で、この方も小委員會を作つて適當な對策を講ずることになつた

その他「都市美觀上馬車、人力車の車體並に從業者の服裝改善の要なきや」と言ふ議題は「その要あるも新會社創立後に解決すべし」と言ふことに決り「二階付バス運行の可否如何」と言ふ問題は交通會社の經營難を理由に保留「小學兒童の爲に專用車の運行を必要とせざるや」と言ふ提案は「滿洲の子供は常日頃馬車や人力車の厄介にばかりなつてゐて歩く鍛錬が出來てゐないから大いに歩かせるべきだ」と言ふ反對意見が有力で一蹴され夕刻散會した

學生相撲の來京日變更

全日本學生相撲軍狩野監督以下廿一名の一行は十一日午後九時卅五分新京驛着ひかりで來京する豫定であつたが、都合により十二日午前六時十八分着で來京する事になつた

蒙古自治政府經濟視察團

日本を視察中であつた蒙古聯盟自治政府少壯官吏の日滿經濟視察團一行廿五名は十日夜來京、驛前福順棧に投宿したが、十一日は宇都團長に引率されて國務院及び關東軍司令部、協和會中央本部等を訪問した、十二日午後六時五十分新京驛發列車で奉天に向ふ豫定である

錦州省農事合作社聯合會に轉じた米良晃氏が新京へやつて來てゐる……▼「國展を見に來たのですか？」と尋ねると「それもあるが、麥粉や鹽を買ふ用事がありましてね」とすつかり農民の親方になつたやうな口吻▼しかし金曜日を木曜だと思ひ込みそれを指摘されて「エ、明日が土曜ですか」とビツクリ、「やつぱり田舍者になつたねえ」とひやかされてゐた

女人果（じよにんくわ）

小栗虫太郎作　中島喜美畫

（百十三）

悲運の底へ（仲子の手記）（3）

『さうか。ウインボーンがか……』

十八郎が、讀みさしたまゝ下に置かうとすると、李は

『もう少し、』

と、熱のこもつた、嗜なめるやうな眼をして

『半分ですね、お讀みになつたのは……。ところが、肝心要な部分は、それからなんですよ。マア、煩ひ次いでに、終ひまでお讀み下さい。』

『さうか。では、君の云ふとほりに、しやう。』

と十八郎は、讀み殘した、後半に眼を移した。

多分私も、前人どほりに、門前で追ひ返されることだらう。

しかし、細道を通つて、もの静かなウインボーンの家に辿り付いたとき、私の心は不思議にも決つてゐた。

扉が、ちよつと開かれたゞけでも……なにか、調度の端でも、ちよつと眼に觸れゝばいゝ。

さうしたら、老人の風貌を描く一端ともなつて、私は想像を踊らせる。

いかにも、如實に經驗したがのやうに書くことが出來る例へば……。

家のなかは、陰氣に曇つてゐた。

ぼんやりとともつた洋燈、餘光のとどかない暗がりの隅には、何かひそ〳〵と、囁きかはしてゐるものがあるやうである。憂鬱が、いつぱいに擴がつてゐる。

人の氣配は更にない。

召使は、薄暗い階段の中途まで案内して、そこに立ちどまり、突きあたりを指さして

『あれに、少々お待ち下さい。』

と、頭を下げて去つてしまふ。

その樣子から見ると、絶對に、二階へ上ることは禁じられてゐるらしいのである。

また……。

わたしが立つて、扉の外に出るときも、彼は黙然とストーヴに向つてゐた。

赤く燃えた壁の色のなかにその白髪頭が、まるで冷たく彫像のやうに感ぜられた——と。

それから、一時間あまりも私は呼鈴を鳴らし續けてゐたが、誰も、應じて扉を開けてくれるものがない。

しまひには、精も根も盡きてしまつて、つひにウインボーンの家を去ることにした。

しかし、私の探訪の得た、最大の收穫と云ふのは、むしろ、裏へ廻つた塵埃捨て場にあつた。

そこに偶然、十數種の吸殻を發見した。

一々、潰し方もちがひ、異樣な名入れ紙巻もあるし、なかには、日本産らしい口付きのも混つてゐた。

それから推しても、ウインボーンの家は、決して彼ひとり丈けではなく、いつも、あるひは稀に、多數の來客があることが證された。

さうして、アッシャー・ウインボーンの正體が、ます〳〵奇異錯雜を極めて行くのである。

横濱に、六十年間も棲み、長いそのあひだに、一度の外出もなく來客も寄せ付けぬと云ふ。英人アッシャー・ウインボーンのこと——。

が、それよりも、孤獨であるべき彼の家からさまざまな吸殻が發見された……。

恐らく、李が云はうとするのは、そこではないのか。

十八郎も萬事嚥み込んだ體で、云つた。

『分つたよ。つまり、この英人といふのが結社の一人なんだ。』